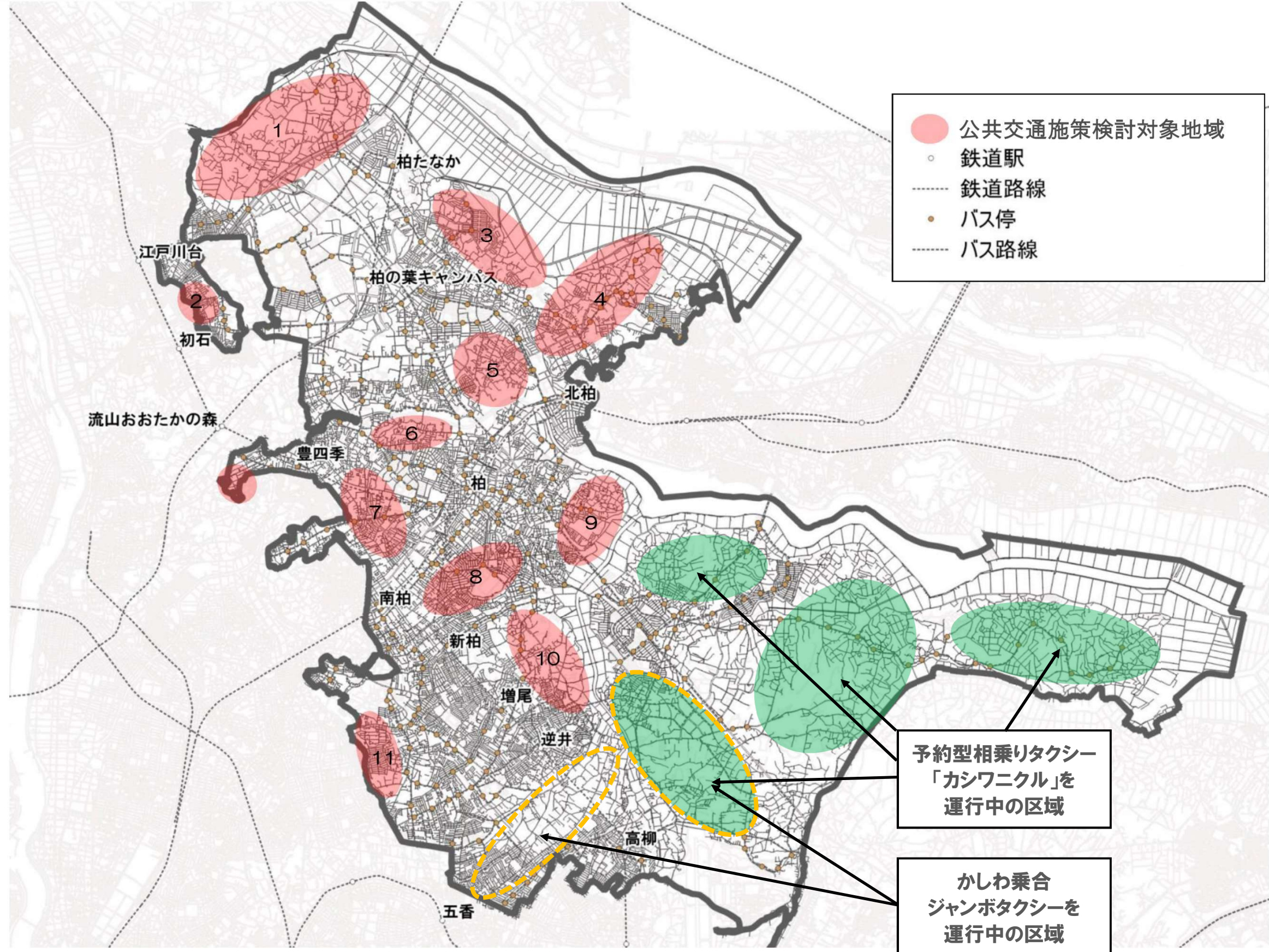


# 公共交通空白不便地域カルテ

## ■地区区分

○公共交通空白不便地域について、公共交通施策の検討を進める必要があります。





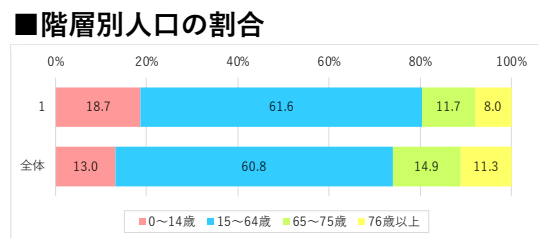
# 地区概況及び公共交通の現状 (NO.1 船戸、大青田、船戸山高野、正連寺)

## 地区概況

【位置】市の北部に位置し、地域の北西部は野田市と接している。  
 【地形・土地利用】周囲に利根川、利根運河など水辺環境が分布し、田畑が広がっている。TX 開通後、常磐道の南側には住宅地が開発されている。常磐道以北、国道16号の西側には、工業系の区画整理が計画されている。

	人口 (人)	面積 (ha)	人口密度 (人/ha)	65歳以上 高齢者人口(人)	65歳以上人口の 占める割合(%)
人口の状況	2,262	474.42	4.8	562	24.8
世帯の状況	906	106	57	6.3	

【交通】最寄駅は、つくばエクスプレス柏の葉キャンパス駅、柏たなか駅、東武アーバンパークライン江戸川台駅となる。市立柏高校から柏駅方面(2路線)、柏たなか駅方面(1路線)に向かう路線バスが運行している。  
 【商業施設・医療施設の立地状況】当該地域の全てが商業施設、医療施設へ300m圏外である。  
 【土地の高低差】当該地域内において、平均標高差が約10m以上ある。  
 【最寄りの拠点】柏市立地適正化計画における都市拠点「柏の葉キャンパス駅周辺」、生活拠点「柏たなか駅周辺」が最寄りの拠点設定箇所である。



(参考) 柏市地域公共交通網形成計画策定時の「市民アンケート調査」再整理

公共交通の利用状況  
 年齢階層別外出頻度 (左の欄)  
 移動手段 (右の欄)  
 ※買物・通院目的

■最寄りのバス停  
 \* 既存アンケートを再整理した結果、回答者が1人であったことから参考資料として掲載する。  
 ・「柏たなか駅(バス停名)」の利用を確認した。

■最寄り駅  
 \* 既存アンケートを再整理した結果、回答者が1人であったことから参考資料として掲載する。  
 ・「柏たなか駅」の利用を確認した。

\* 既存アンケートを再整理した結果、回答者が1人であったことから参考資料として掲載する。  
 【買い物・通院目的の「外出頻度」】  
 ・高齢者の回答として、買い物は「週に5日以上」、通院は「月に1日程度」であることを確認した。

\* 既存アンケートを再整理した結果、回答者が1人であったことから参考資料として掲載する。  
 【買い物・通院目的の「移動手段」】  
 ・高齢者の回答として、「自転車」の利用を確認した。

## 路線バス運行状況

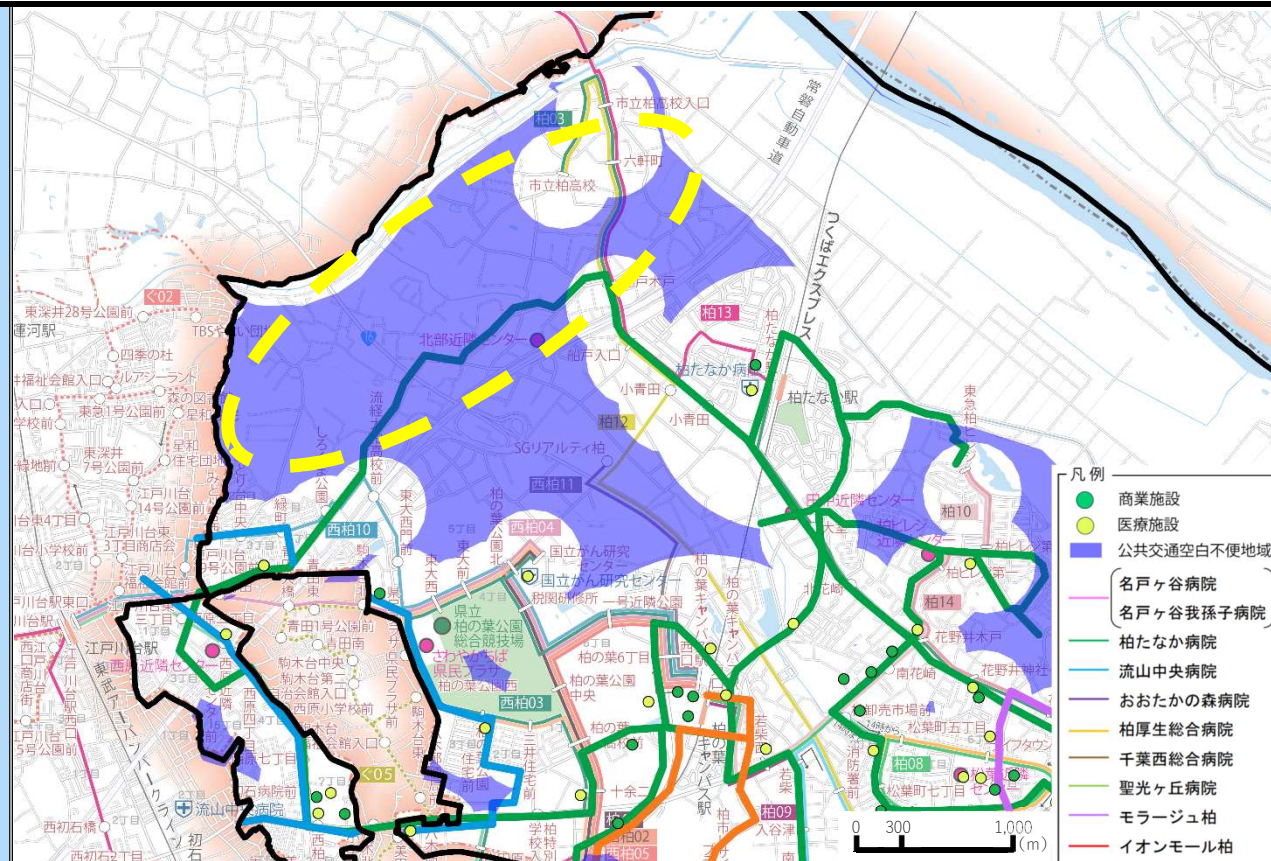
■朝: 始~9:59 (上り下り) ■昼 10:00~15:59 (上り下り) ■夕 16:00~終 (上り下り) (便)

系統	朝	昼	夕
柏03 (柏駅西口~市立柏病院・柏たなか駅東口~市立柏高校) (柏駅西口~市立柏病院~柏たなか駅東口)	26	33	26
柏12 (柏駅西口~国道16号~柏市立高校)	1	0	0
柏13 (柏たなか駅西口~(野田梅郷住宅循環)~柏たなか駅西口) (柏たなか駅西口~電建第一住宅~灰毛)	1	0	1

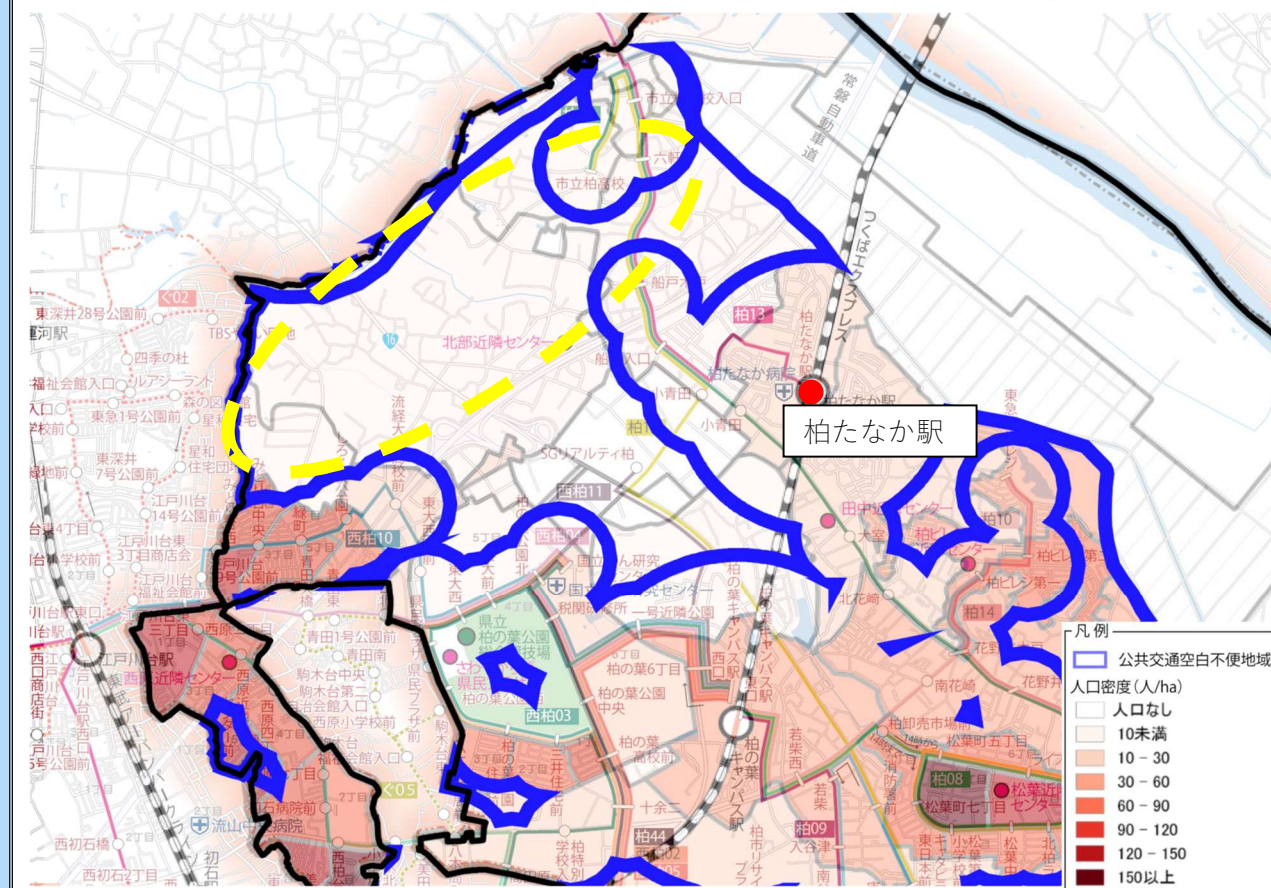
## バス路線図

## 商業施設・医療施設の立地状況

## 商業施設・医療施設の送迎バス路線図



## 人口分布



## 対応の視点

- ・柏たなか病院送迎バスを有効活用した最寄りバス停、病院、近隣センターへのアクセス確保
- ・小規模分散型需要に対応した交通システムの検討
- ・土地区画整理事業の進展にあわせたバス路線の整備
- ・対象区域の中で、地域状況が異なるため、地域を分けて検討する必要がある。



# 地区概況及び公共交通の現状 (NO.2 西原)

## 地区概況

【位置】市の北西部に位置し、周囲を流山市に囲まれている。  
 【地形・土地利用】地域の大半は住宅地であり、公共施設として西原小学校、西原中学校、西原近隣センターが立地している。

	人口 (人)	面積 (ha)	人口密度 (人/ha)	65歳以上高齢者人口 (人)	65歳以上人口の占める割合 (%)
人口の状況	1,138	11.78	96.6	310	27.2
	総世帯数 (世帯)	75歳以上のみ世帯人口 (人)		75歳以上の独居世帯数 (世帯)	75歳以上の独居世帯割合 (%)
世帯の状況	500	97		46	9.2

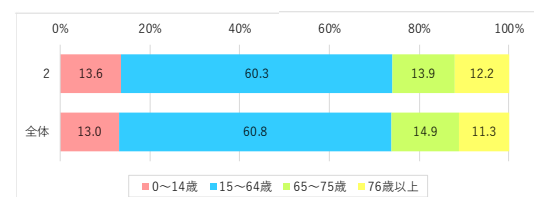
【交通】最寄駅は、東武アーバンパークライン初石駅、江戸川台駅となる。流山おおたかの森駅方面（1路線）に向かう路線バスが運行している。

【商業施設・医療施設の立地状況】当該地域の大部分が商業施設へ300m圏外であり、地域の全てが医療施設へ300m圏外である。当該地域の北部及び南東部に商業施設、北部及び南部に医療施設が立地している。

【土地の高低差】当該地域内において、平均標高差は約10m未満である。

【最寄りの拠点】柏市立地適正化計画における暮らしの小拠点「西原近隣センター付近」が最寄りの拠点設定箇所である。

■階層別人口の割合

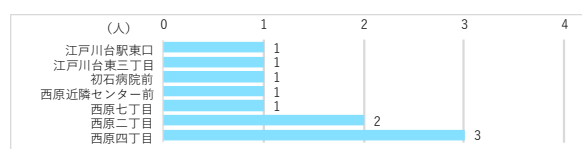


(参考)

## 公共交通の利用状況

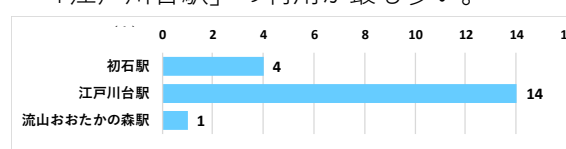
### ■最寄りのバス停

・「西原四丁目」、「西原二丁目」の利用が多い。



### ■最寄り駅

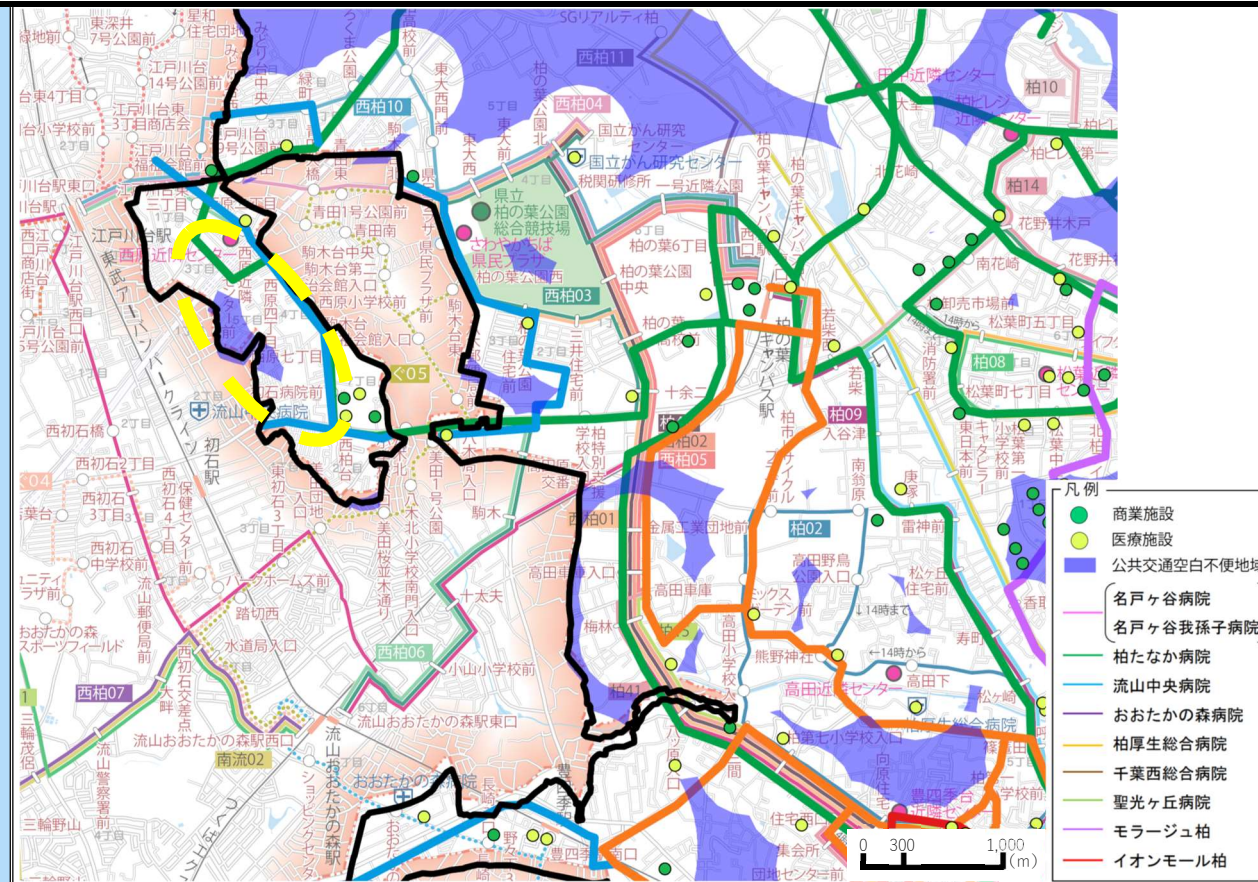
・「江戸川台駅」の利用が最も多い。



## バス路線図

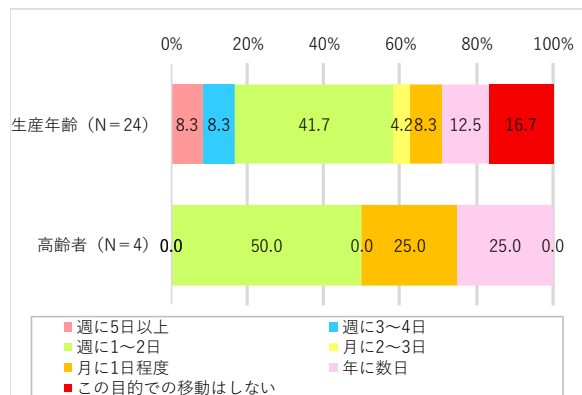
## 商業施設・医療施設の立地状況

## 商業施設・医療施設の送迎バス路線図



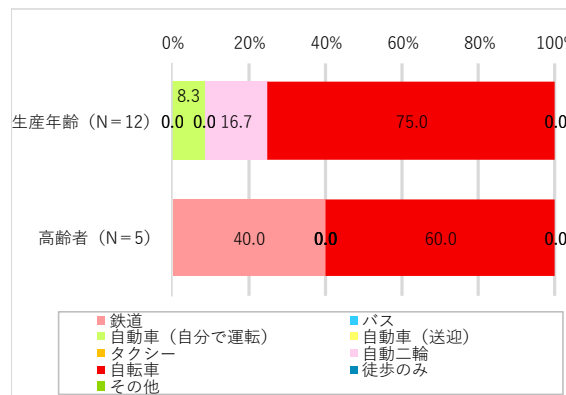
## 年齢階層別外出頻度 (左図)

・買物・通院目的における生産年齢の外出頻度は、平均「週に1～2日」程度である。  
 ・高齢者においては、「週に1～2日」の外出をしている人が半数を占めている。



## 移動手段 (右図)

・すべての年齢層において、「自転車」の利用が多い。

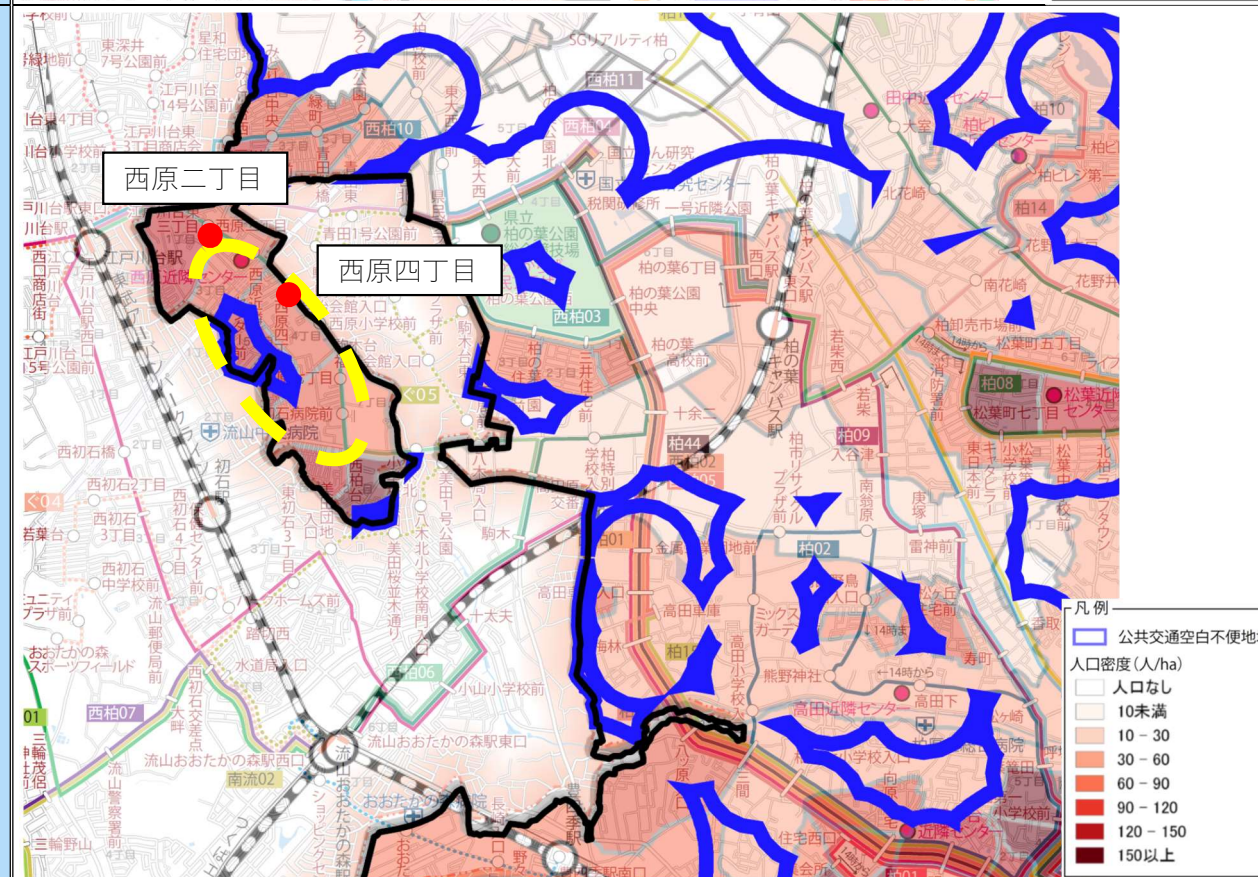


## 路線バス運行状況

■朝：始～9:59 (上り下り) ■昼 10:00～15:59 (上り下り) ■夕 16:00～終 (上り下り) (便)

系統	朝	昼	夕
西柏 06 (江戸川台駅東口～西原四丁目～流山おおたかの森駅東口)	23	21	36

## 人口分布



## 対応の視点

- ・流山市に囲まれた地区のため、流山グリーンバスの再編等流山市と連携した対応が必要
- ・流山中央病院や柏たなか病院の送迎バスの有効活用



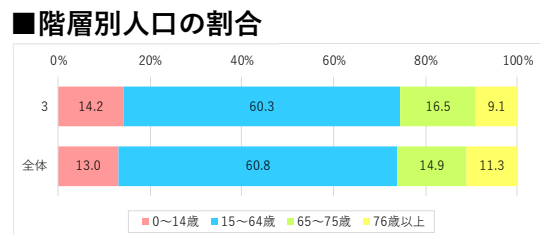
# 地区概況及び公共交通の現状 (NO.3 大室、花野井)

## 地区概況

【位置】市の北東部に位置し、地域の東部は、利根川と接している。  
 【地形・土地利用】住宅地及び田畑が広がっている。1970年代に開発された東急柏ビレジが立地しているほか、TX 開通後、柏たなか駅周辺に住宅地が開発されている。

	人口 (人)	面積 (ha)	人口密度 (人/ha)	65歳以上高齢者人口 (人)	65歳以上人口の占める割合 (%)
人口の状況	2,290	100.45	22.8	747	32.6
世帯の状況	総世帯数 (世帯)	75歳以上の世帯人口 (人)		75歳以上の独居世帯数 (世帯)	75歳以上の独居世帯割合 (%)
	973	133		57	5.9

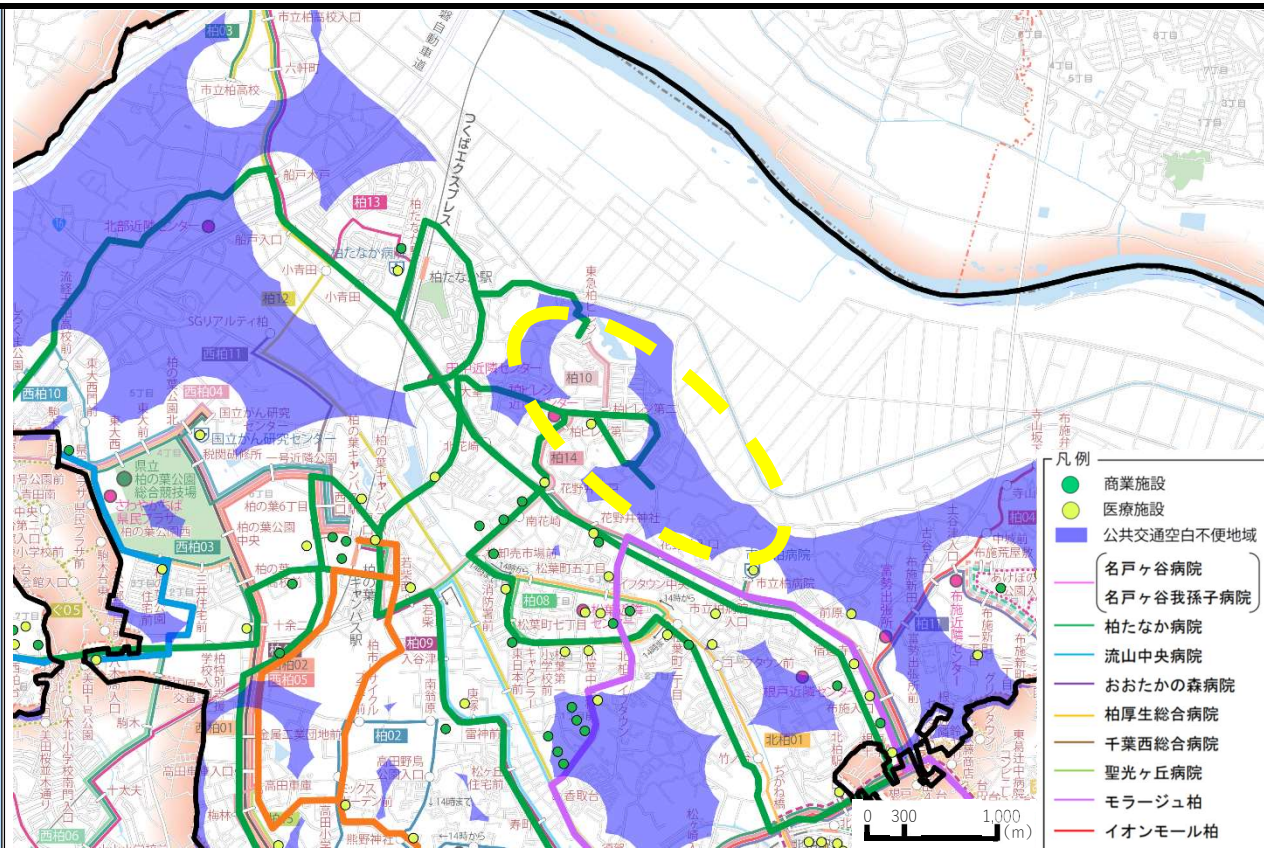
【交通】最寄駅は、つくばエクスプレス柏たなか駅、柏の葉キャンパス駅となる。柏駅方面（2路線）、柏の葉キャンパス駅方面（1路線）に向かう路線バスが運行している。  
 【商業施設・医療施設の立地状況】当該地域の全てが商業施設、医療施設へ300m圏外である。当該地域の南部に商業施設、中央に医療施設が立地している。  
 【土地の高低差】当該地域内において、平均標高差は約10m未満である。  
 【最寄りの拠点】柏市立地適正化計画における生活拠点「柏たなか駅周辺」が最寄りの拠点設定箇所である。



## バス路線図

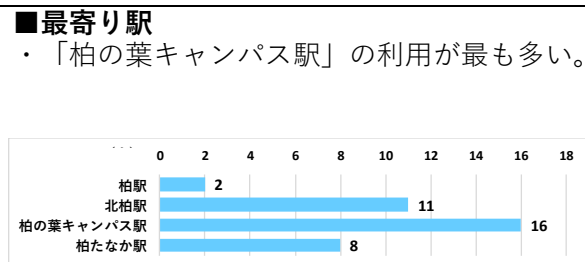
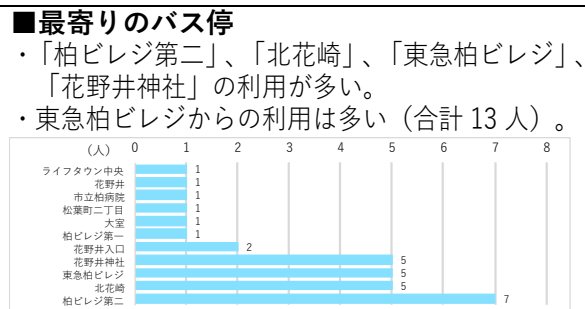
## 商業施設・医療施設の立地状況

## 商業施設・医療施設の送迎バス路線図



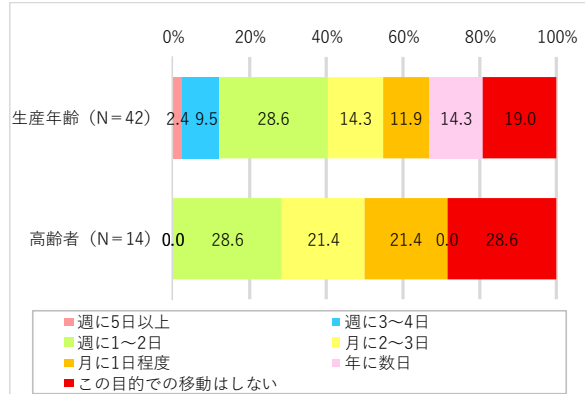
## (参考)

## 公共交通の利用状況

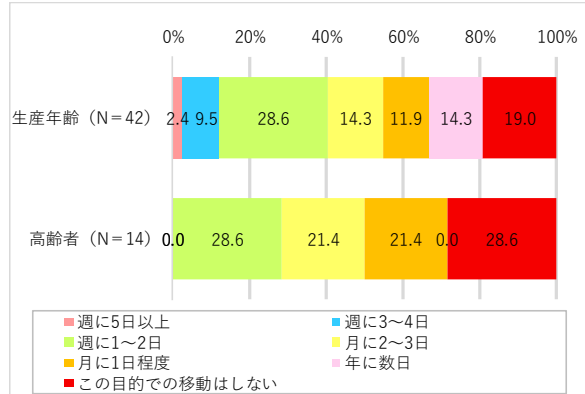


## 年齢階層別外出頻度

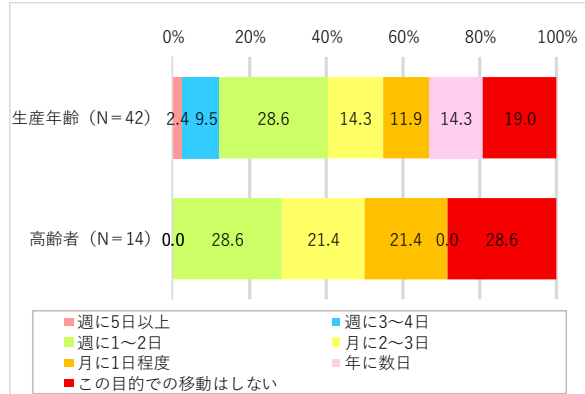
・全体的に「週に1~2日」「月に数回」程度の外出頻度となっている。



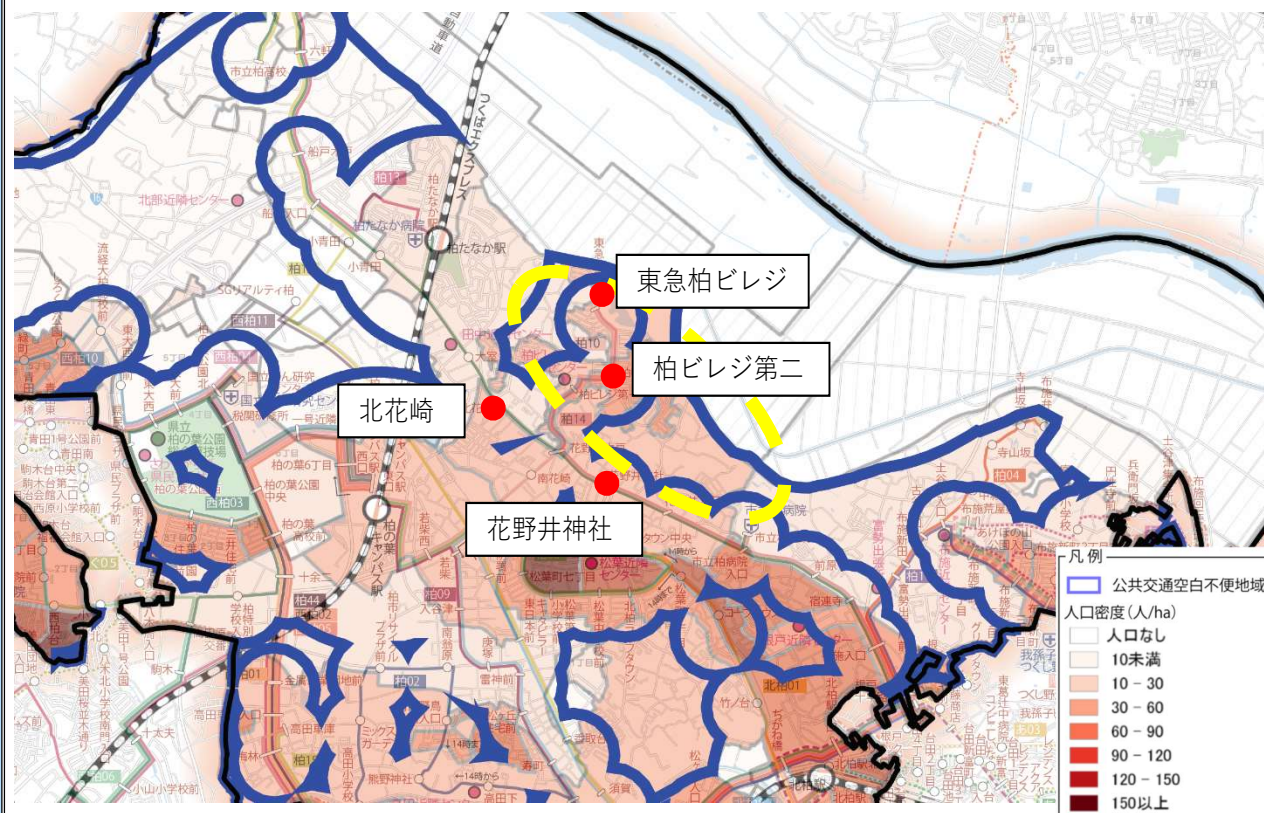
## 移動手段



## ※買物・通院目的



## 人口分布



## 路線バス運行状況

■朝：始~9:59 (上り下り) ■昼 10:00~15:59 (上り下り) ■夕 16:00~終 (上り下り) (便)

系統	朝	昼	夕
柏10 (柏の葉キャンパス駅東口~(キャンパス駅・ライフトウン循環)~柏の葉キャンパス駅東口)	10	16	18
柏14 (柏駅西口・北柏駅~市立柏病院~東急柏ビレジ)	14	20	22

## 対応の視点

- ・東急柏ビレジ周辺を含めた既存バス路線の見直し
- ・地域内には、柏駅、柏の葉キャンパス駅方面に向かうバスが、それぞれ上下線合わせて40本/日以上ずつあることから、バス停までの交通の確保
- ・柏たなか病院送迎バスの有効活用



# 地区概況及び公共交通の現状 (NO.4 根戸、布施、宿連寺)

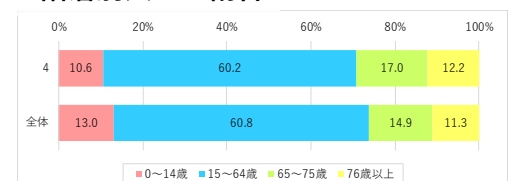
## 地区概況

【位置】市の北東部に位置し、地域の東部は、我孫子市と接している。  
 【地形・土地利用】地域の南部は我孫子市と接しており、住宅地が立地している。地域の北部には畑地や森林といった自然的土地利用の中に集落があるほか、あけぼの山農業公園が立地している。

	人口 (人)	面積 (ha)	人口密度 (人/ha)	65歳以上 高齢者人口(人)	65歳以上人口の 占める割合(%)
人口の状況	6,006	178.07	33.7	1,649	27.5
世帯の状況	2,764	499	256	9.3	

【交通】最寄駅は、JR常磐線北柏駅となる。柏駅・北柏駅方面(4路線)に向かう路線バスと我孫子市のコミュニティバスが運行している。  
 【商業施設・医療施設の立地状況】当該地域の大部分が商業施設、医療施設へ300m圏外である。当該地域には商業施設、医療施設が付近に立地しているところもあり、不便地域の一部は各施設へ300m圏内である。  
 【土地の高低差】当該地域内において、平均標高差が約10m以上ある。  
 【最寄りの拠点】柏市立地適正化計画における生活拠点「北柏駅周辺」が最寄りの拠点設定箇所である。

■階層別人口の割合

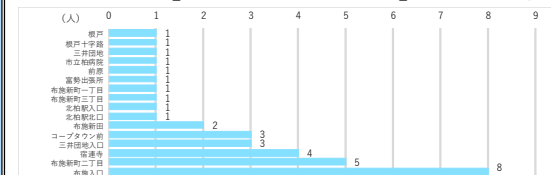


(参考) 柏市地域公共交通網形成計画策定時の「市民アンケート調査」再整理

## 公共交通の利用状況

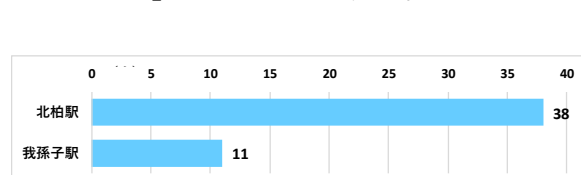
### ■最寄りのバス停

・「布施入口」「布施新町二丁目」の利用が多い。



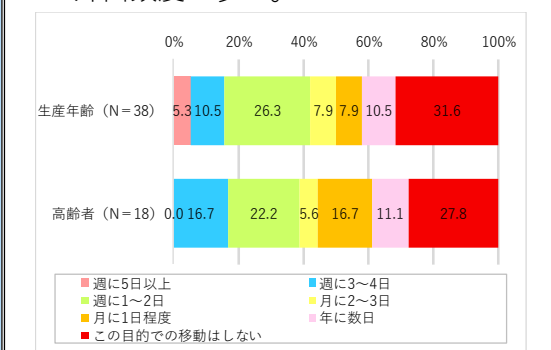
### ■最寄り駅

・「北柏駅」の利用が最も多い。



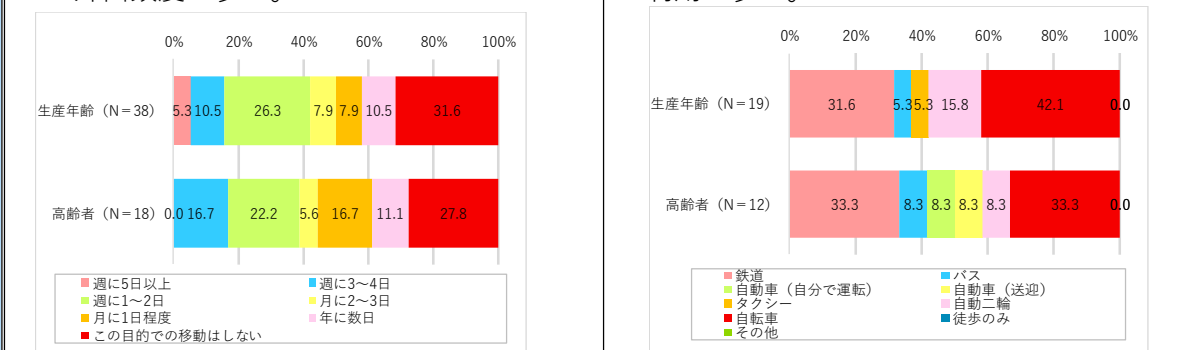
## 年齢階層別外出頻度

・全体的に「週に3~4日」、「週に1~2日」の外出頻度が多い。



## 移動手段

・交通手段としては、「鉄道」と「自転車」の利用が多い。



## ※買物・通院目的

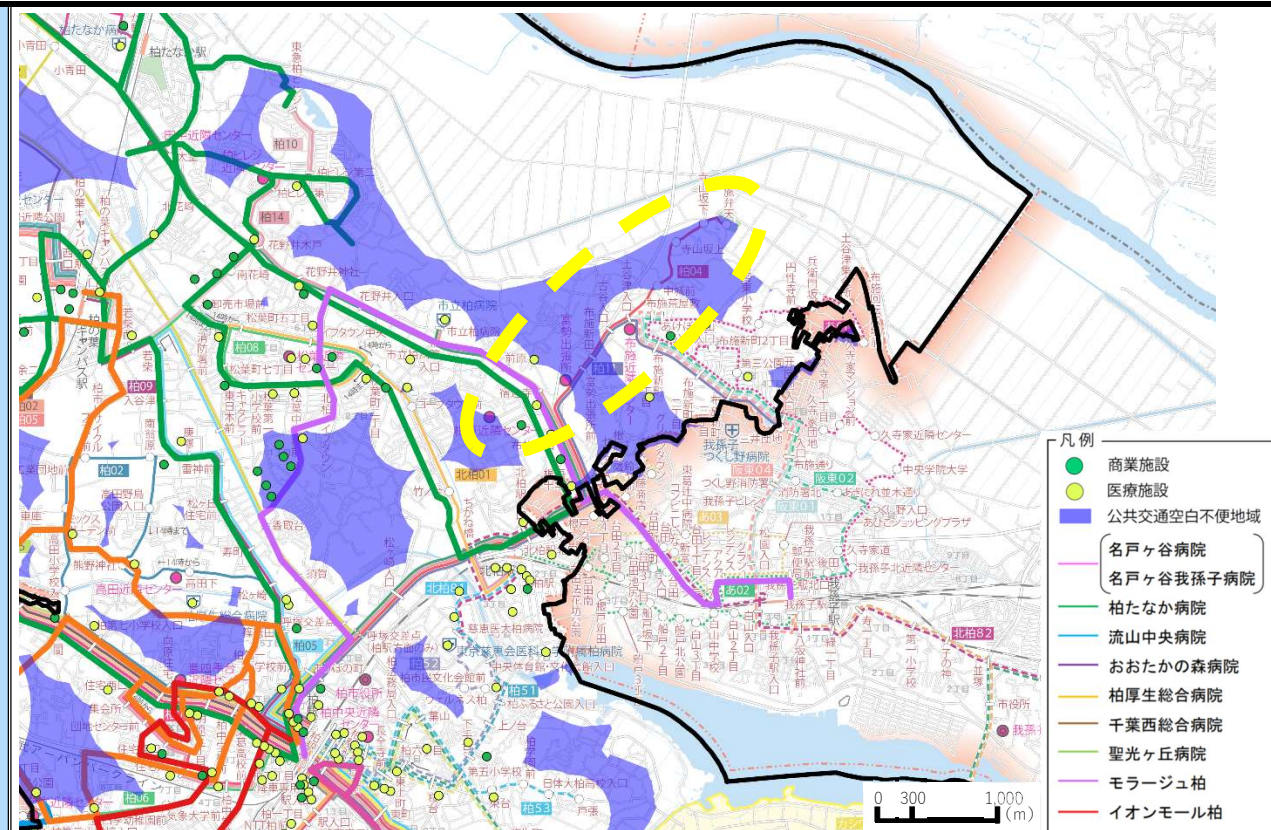
## 路線バス運行状況

系統	朝 始~9:59 (上り下り) ■ 昼 10:00~15:59 (上り下り) ■ 夕 16:00~終 (上り下り) (便)		
	朝	昼	夕
柏 04 (柏駅西口~北柏駅入口~布施弁天)	3	3	4
柏 11 (柏駅西口~北柏駅入口~三井団地)	3	5	2
阪東 01 (我孫子駅北口~我孫子ビレジ~あけぼの山公園入口)	27	46	47
阪東 04 (我孫子駅~我孫子ビレジ~あけぼの山公園入口)	7	9	9
あ 01 (我孫子駅北口~(布施ルート)~布施回転広場前)	6	6	5

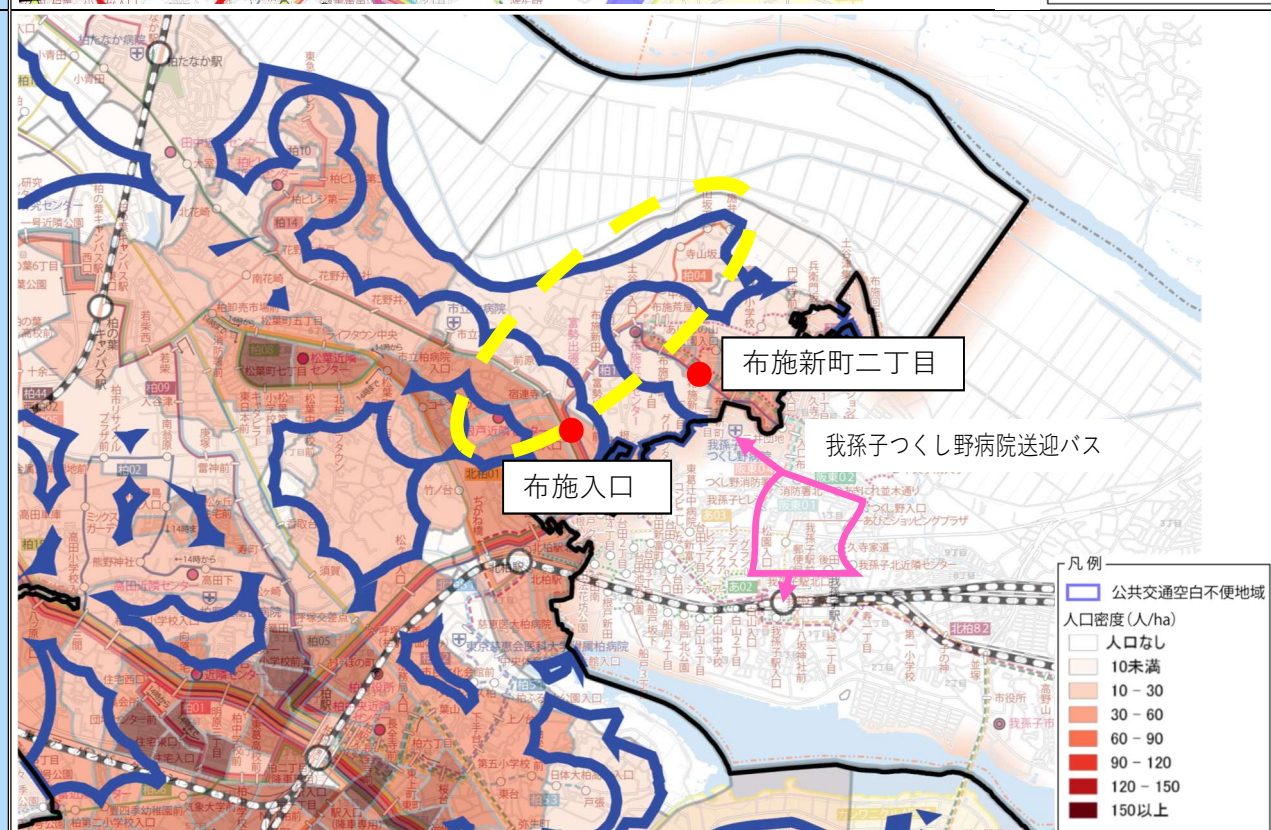
## バス路線図

## 商業施設・医療施設の立地状況

## 商業施設・医療施設の送迎バス路線図



## 人口分布



## 対応の視点

・我孫子市民バスの活用について、我孫子市との連携  
 ・我孫子つくし野病院送迎バスの有効活用〈延伸・ルート見直し〉



# 地区概況及び公共交通の現状 (NO.5 松ヶ崎)

## 地区概況

【位置】市の北部に位置し、地域の南部は、大堀川に接している。  
 【地形・土地利用】住宅地と畑地や山林等の自然的土地利用が二極化している。道が狭く、民間バス乗り入れが困難。地区北西部には大型の商業施設が立地している。

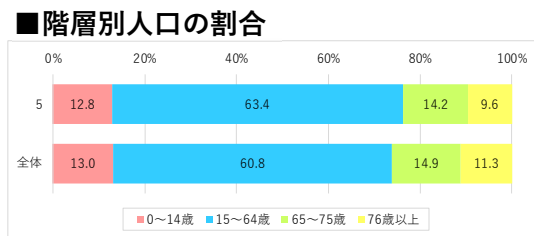
	人口 (人)	面積 (ha)	人口密度 (人/ha)	65歳以上 高齢者人口(人)	65歳以上人口の 占める割合(%)
人口の状況	5,556	94.87	58.6	1,185	21.3
世帯の状況	2,339	355	181	7.7	

【交通】最寄駅はJR 柏駅及び北柏駅となる。柏駅方面(3路線)、北柏駅方面(1路線)に向かう路線バスが運行している。

【商業施設・医療施設の立地状況】当該地域の大部分が商業施設、医療施設へ300m圏外である。当該地域の北西部に商業施設、医療施設が立地し、不便地域の一部は各施設へ300m圏内である。

【土地の高低差】当該地域内において、平均標高差が約10m以上ある。

【最寄りの拠点】柏市立地適正化計画における生活拠点「北柏駅周辺」が最寄りの拠点設定箇所である。

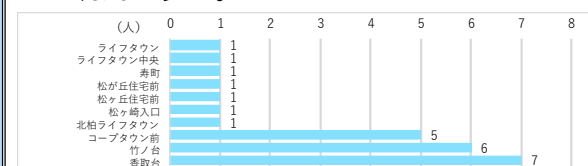


(参考)

## 公共交通の利用状況

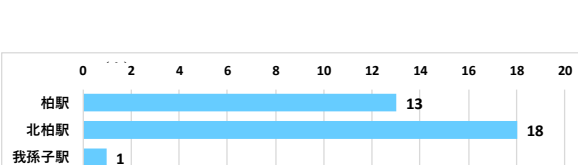
### ■最寄りのバス停

・「香取台」、「竹ノ台」、「コープタウン前」の利用が多い。



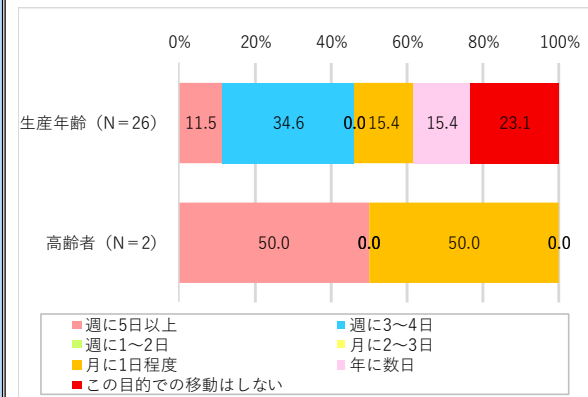
### ■最寄り駅

・「北柏駅」の利用が最も多い。



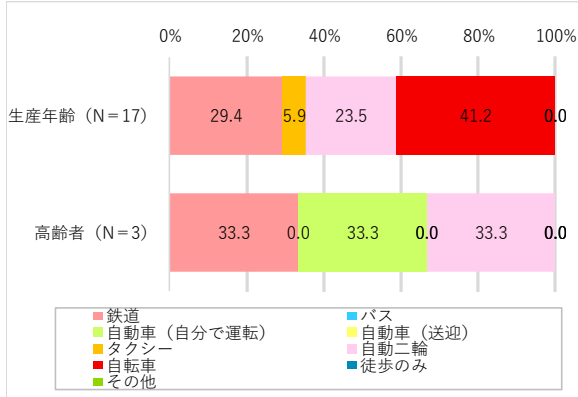
## 年齢階層別外出頻度

・全体では、「週に3~4日」の外出頻度が多い。  
 ・高齢者は「週に5日以上」と「月に1日程度」に二極化している。



## 移動手段

・生産年齢では、「鉄道」「自動二輪」「自転車」の利用が多い。  
 ・高齢者では、自動車が全体の1/3を占める。



## ※買物・通院目的

■朝: 始~9:59 (上り下り) ■昼 10:00~15:59 (上り下り) ■夕 16:00~終 (上り下り) (便)

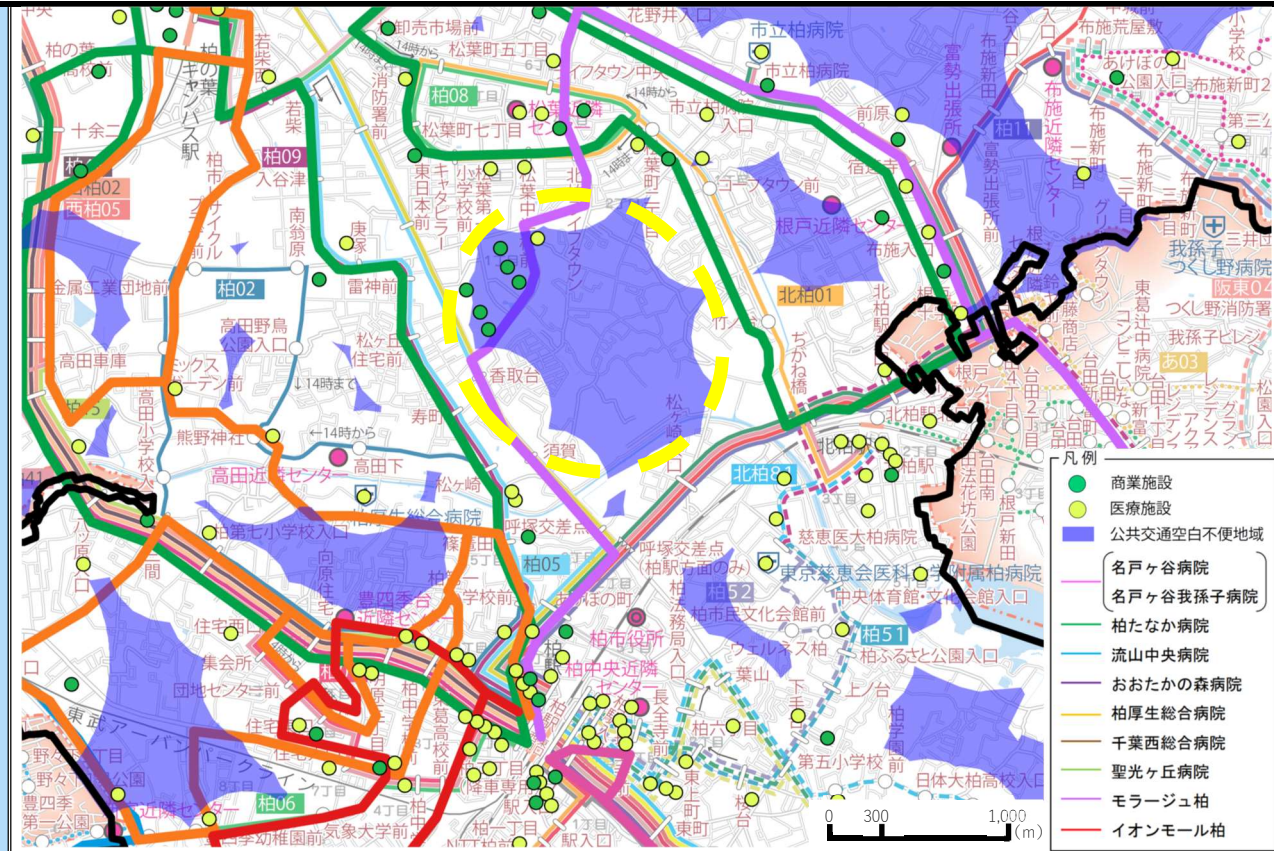
系統	朝	昼	夕
北柏 01 (北柏駅~(北柏ライフタウン循環)~北柏駅)	32	27	41
柏 05 (柏駅西口~(若柴循環)~柏駅西口)	14	18	21
柏 12 (柏駅西口~国道16号~柏市立高校)	1	0	0

## 路線バス運行状況

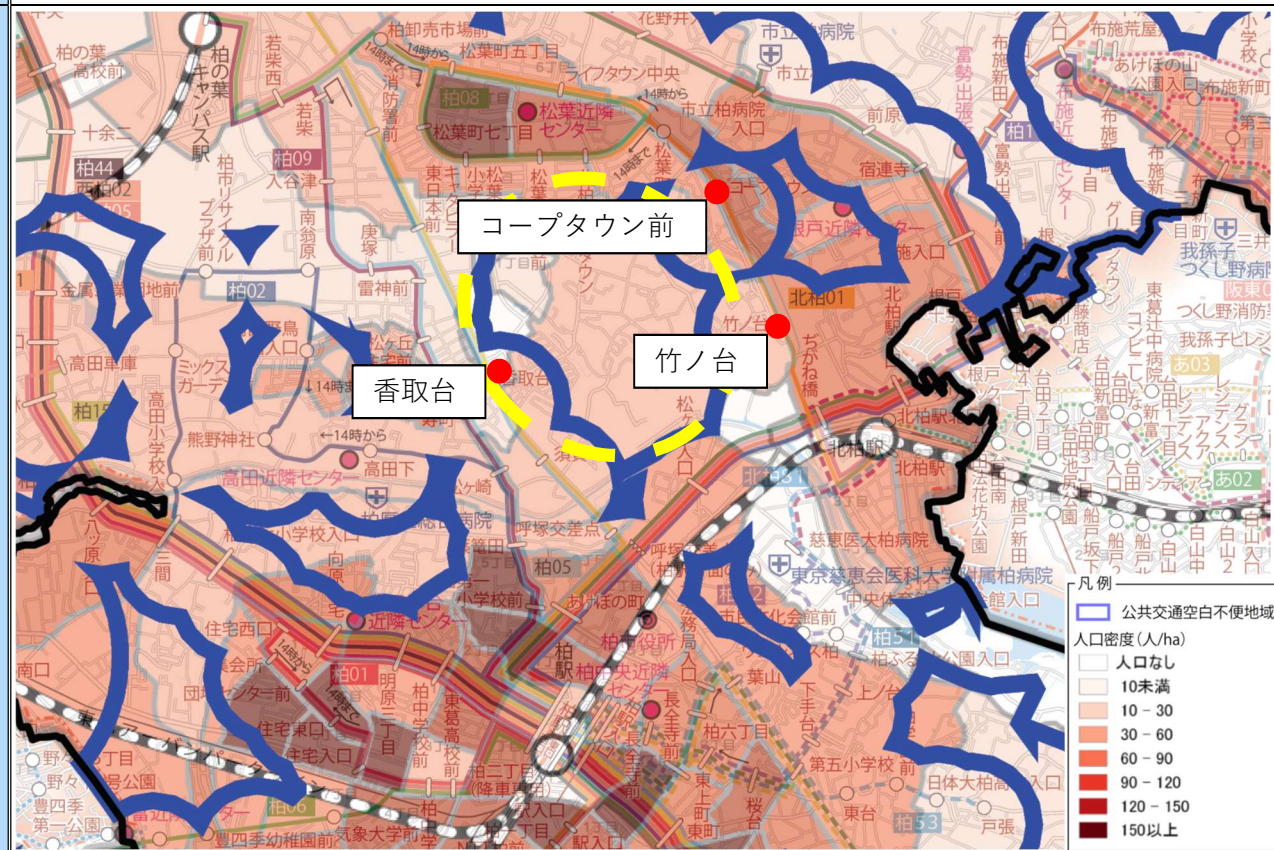
## バス路線図

## 商業施設・医療施設の立地状況

## 商業施設・医療施設の送迎バス路線図



## 人口分布



## 対応の視点

- ・モラージュ柏無料シャトルバス(柏便・我孫子便)の有効活用
- ・道が狭いことから、民間バス乗り入れ以外の交通の検討



# 地区概況及び公共交通の現状 (NO.6 篠籠田、西町)

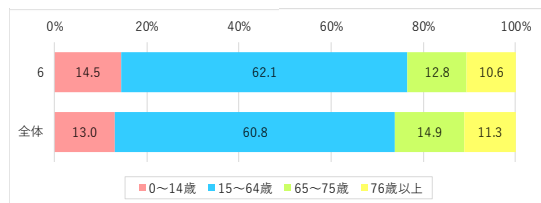
## 地区概況

【位置】市の中西部に位置している。  
 【地形・土地利用】地域全体の半分以上が住宅用地となっている。

	人口 (人)	面積 (ha)	人口密度 (人/ha)	65歳以上高齢者人口 (人)	65歳以上人口の占める割合 (%)
人口の状況	3,579	71.6	50.0	844	23.6
世帯の状況	総世帯数 (世帯)	75歳以上の世帯人口 (人)	75歳以上の独居世帯数 (世帯)	75歳以上の独居世帯割合 (%)	
	1,576	261	141	8.9	

【交通】最寄駅はJR柏駅となる。柏駅方面（1路線）に向かう路線バスが運行している。  
 【商業施設・医療施設の立地状況】当該地域の大部分が商業施設、医療施設へ300m圏外である。当該地域の周辺に医療施設が立地し、不便地域の一部が医療施設へ300m圏内である。  
 【土地の高低差】当該地域内において、平均標高差が約10m以上ある。  
 【最寄りの拠点】柏市立地適正化計画における暮らしの小拠点「豊四季台近隣センター」が最寄りの拠点設定箇所である。

■階層別人口の割合



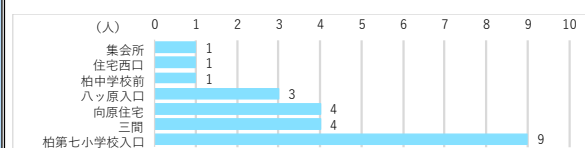
(参考)

柏市地域公共交通網形成計画策定時の「市民アンケート調査」再整理

## 公共交通の利用状況

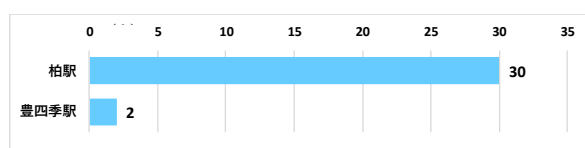
### ■最寄りのバス停

・「柏第七小学校入口」の利用が多い。



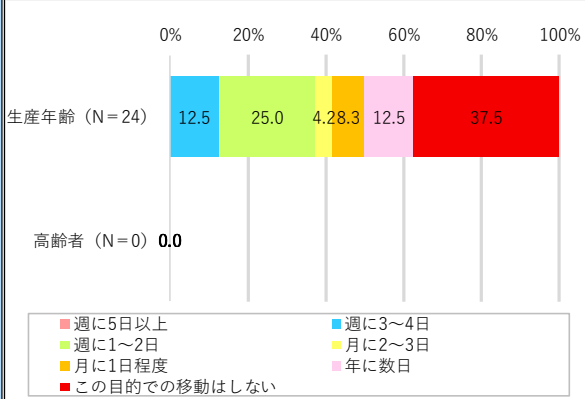
### ■最寄り駅

・「柏駅」の利用が最も多い。

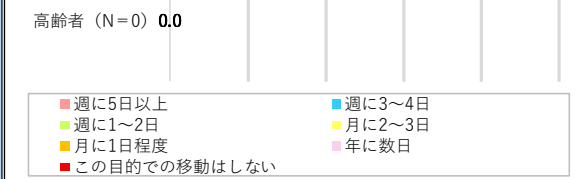


## 年齢階層別外出頻度

・全体的に「週に1~2日」の外出頻度が多い。



## 移動手段



## ※買物・通院目的

■朝: 始~9:59 (上り下り) ■昼 10:00~15:59 (上り下り) ■夕 16:00~終 (上り下り) (便)

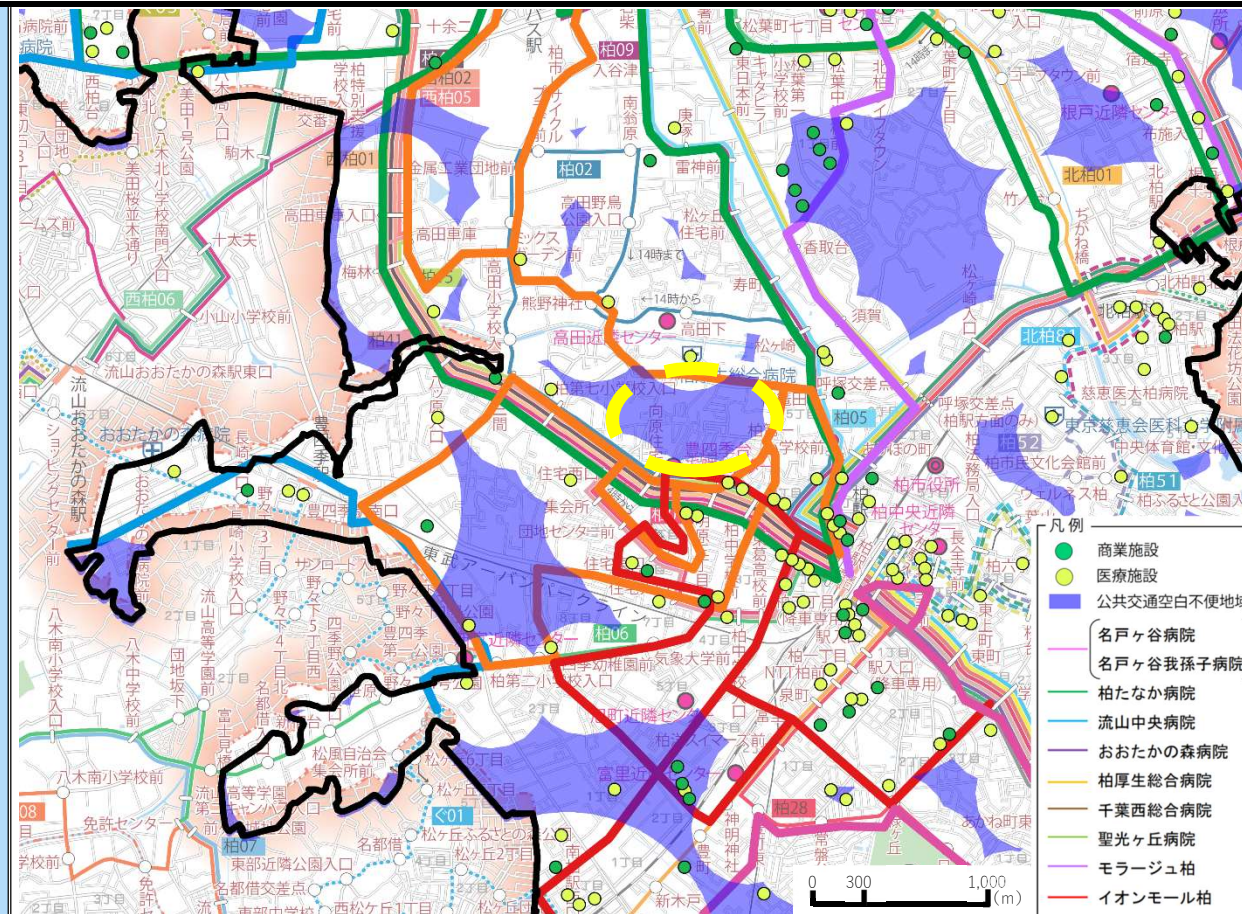
系統	朝	昼	夕
柏 02 (柏駅西口~(市内循環)~柏駅西口)	19	20	25

## 路線バス運行状況

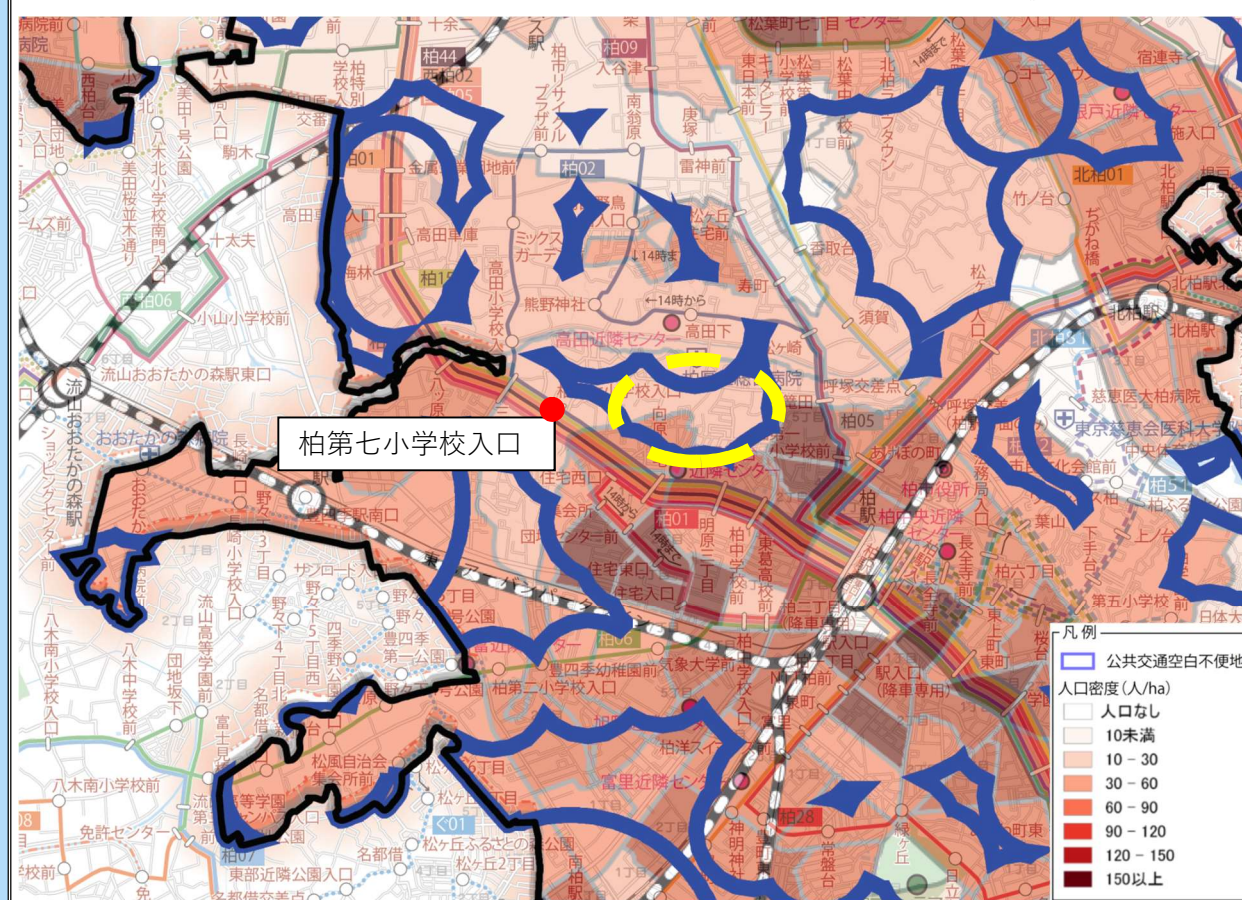
## バス路線図

## 商業施設・医療施設の立地状況

## 商業施設・医療施設の送迎バス路線図



## 人口分布



## 対応の視点

・柏厚生総合病院送迎バスの有効活用



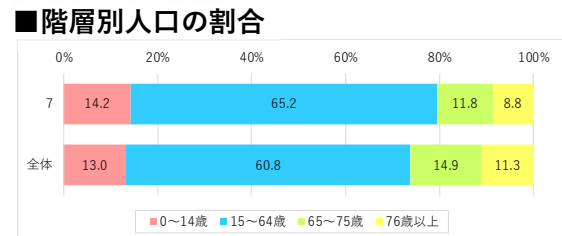
# 地区概況及び公共交通の現状 (NO.7 豊四季、豊上町、かやの町、旭町、新富町、吉野沢、豊平町、豊町、新富)

## 地区概況

【位置】市の西部に位置し、地域の西部は流山市と接している。  
 【地形・土地利用】全体として住宅地が畑地や山林等の自然的土地利用と混在した形で広がっている。

	人口 (人)	面積 (ha)	人口密度 (人/ha)	65歳以上高齢者人口 (人)	65歳以上人口の占める割合 (%)
人口の状況	11,343	133.12	85.2	2,502	22.1
	総世帯数 (世帯)	75歳以上の世帯人口 (人)	75歳以上の独居世帯数 (世帯)	75歳以上の独居世帯割合 (%)	
世帯の状況	5,088	681	335	6.6	

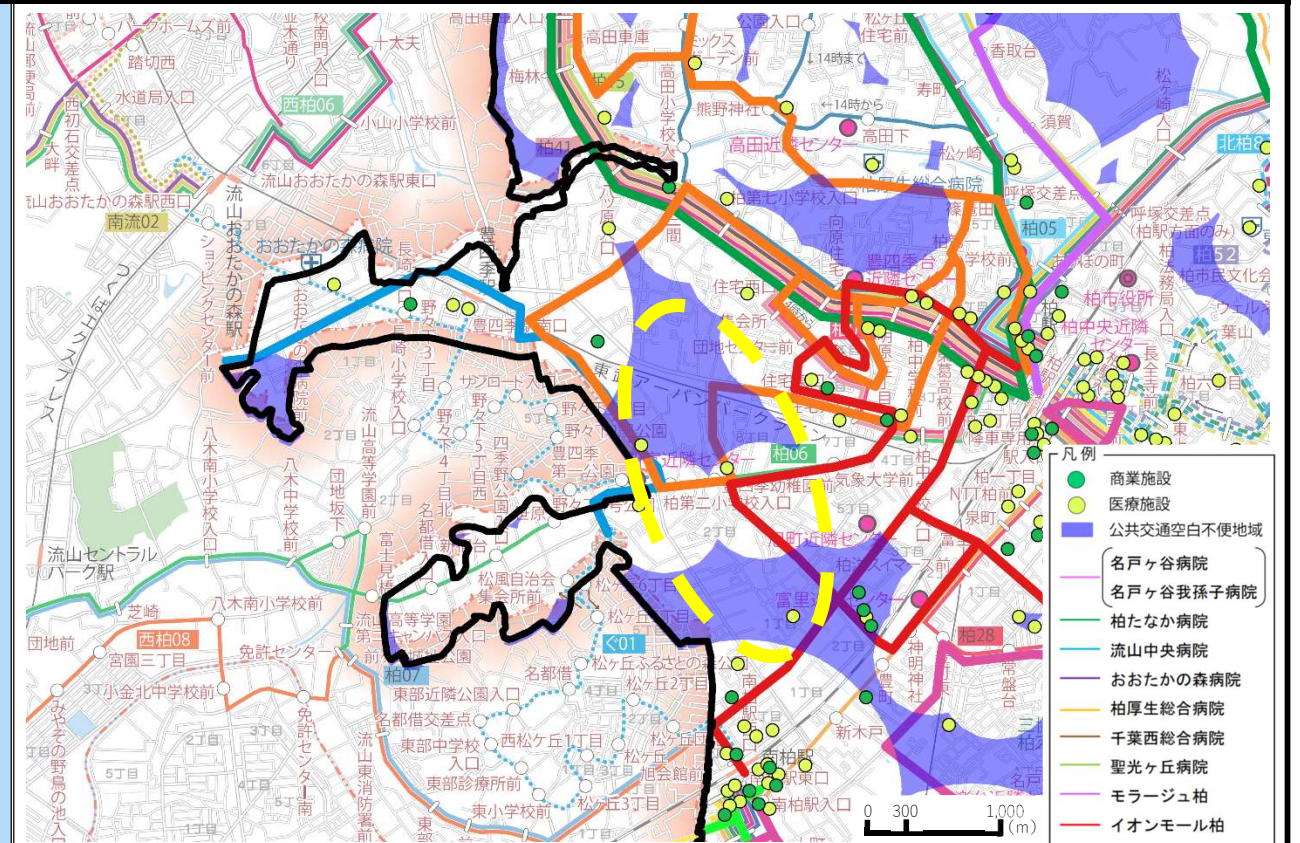
【交通】最寄駅は東武アーバンパークライン豊四季駅、JR常磐線南柏駅となる。柏駅方面(1路線)に向かう路線バスが運行している。  
 【商業施設・医療施設の立地状況】当該地域の大部分が商業施設、医療施設へ300m圏外である。当該地域の北部及び南部に商業施設、北部、中央及び南部に医療施設が立地し、不便地域の一部が各施設へ300m圏内である。  
 【土地の高低差】当該地域内において、平均標高差は約10m未満である。  
 【最寄りの拠点】当該地域内で地域ごとに柏市立地適正化計画における最寄りの拠点設定箇所が異なる。北部は暮らしの小拠点「豊四季台近隣センター」、西部は生活拠点「豊四季駅」、南部は生活拠点「南柏駅」が最寄りの拠点設定箇所である。



## バス路線図

## 商業施設・医療施設の立地状況

## 商業施設・医療施設の送迎バス路線図

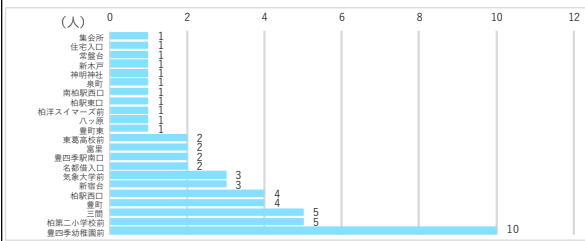


## (参考)

## 公共交通の利用状況

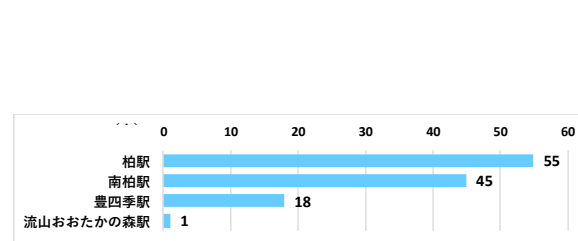
### ■最寄りのバス停

・「豊四季幼稚園前」の利用が多い。



### ■最寄り駅

・「柏駅」の利用が最も多い。

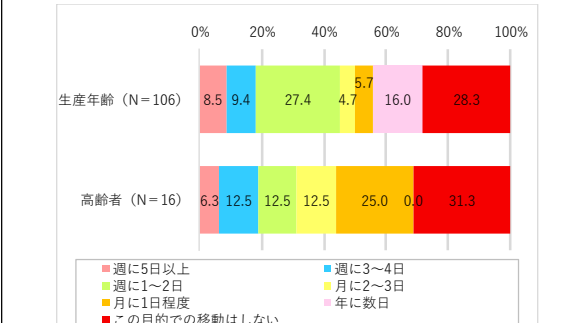


## 年齢階層別外出頻度 (左図)

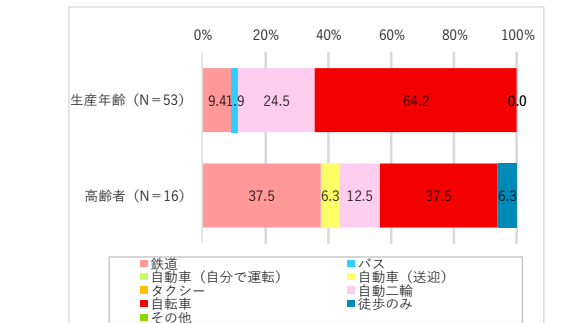
## 移動手段 (右図)

## ※買物・通院目的

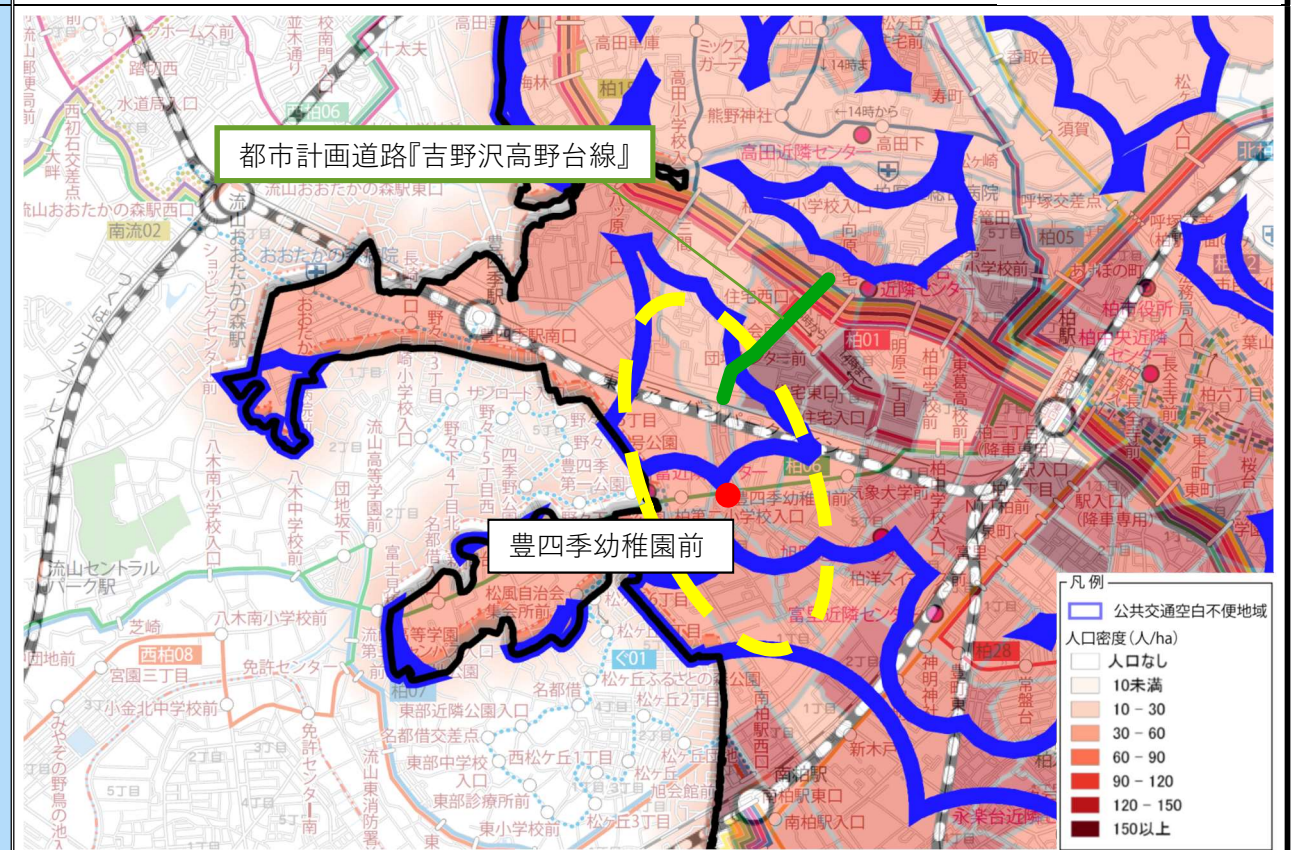
・生産年齢では「週に1～2日」の外出頻度が多い。  
 ・高齢者においては外出頻度が低下し、「月に1日程度」が多くなっている。



・生産年齢では「自動車」「自転車」の利用が多い。  
 ・高齢者では「鉄道」の利用が増加し、「鉄道」「自転車」での移動が各1/3を占める。



## 人口分布



## 路線バス運行状況

■朝: 始～9:59 (上り下り) ■昼 10:00～15:59 (上り下り) ■夕 16:00～終 (上り下り) (便)

系統	朝	昼	夕
柏 06 (柏駅西口～八木中学校前～免許センター) (柏駅西口～八木中学校前～流山駅東口)	35	50	48

## 対応の視点

- ・流山グリーンバスの活用等流山市と連携した対応
- ・イオンモール柏送迎バスの有効活用
- ・都市計画道路『吉野沢高野台線』の整備によるバス路線の再編



# 地区概況及び公共交通の現状 (NO.8 常盤台、永楽台、日立台、あかね町、ひばりが丘)

## 地区概況

【位置】市の中央部に位置している。  
 【地形・土地利用】全体的に住宅が密集して立地している。

	人口 (人)	面積 (ha)	人口密度 (人/ha)	65歳以上高齢者人口 (人)	65歳以上人口の占める割合 (%)
人口の状況	5,233	47.54	110.1	1,220	23.3
世帯の状況	2,319	564	251	10.8	

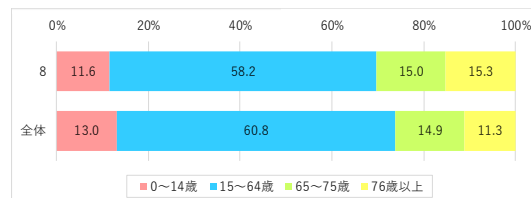
【交通】最寄駅はJR常磐線柏駅及び南柏駅、東武アーバンパークライン新柏駅となる。柏駅方面(1路線)に向かう路線バスが運行している。

【商業施設・医療施設の立地状況】当該地域の大部分が商業施設へ300m圏外であり、地域の半分程度が医療施設へ300m圏外である。当該地域の北東部及び西部に商業施設、地域の周辺に医療施設が立地し、不便地域の一部が各施設へ300m圏内である。

【土地の高低差】当該地域内において、平均標高差が約10m以上ある。

【最寄りの拠点】当該地域内で地域ごとに柏市立地適正化計画における最寄りの拠点設定箇所が異なる。北東部は暮らしの小拠点「新田原近隣センター付近」又は都市拠点「柏駅」、南部は生活拠点「新柏駅」が最寄りの拠点設定箇所である。

■階層別人口の割合

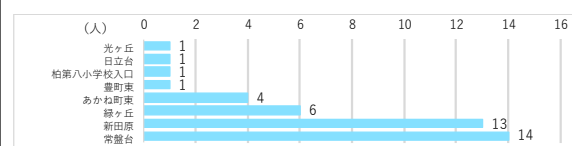


(参考)

## 公共交通の利用状況

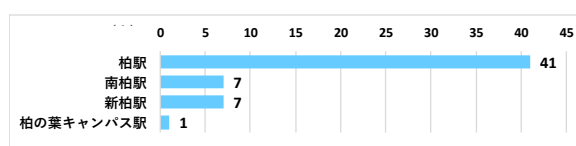
### ■最寄りのバス停

・「常盤台」、「新田原」の利用が多い。



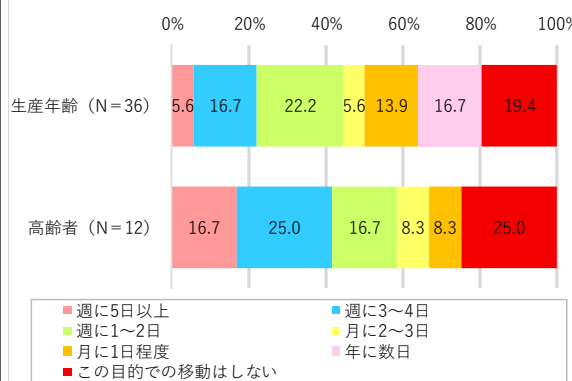
### ■最寄り駅

・「柏駅」の利用が最も多い。



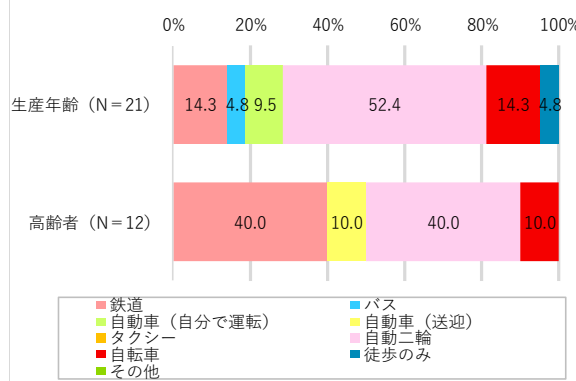
## 年齢階層別外出頻度 (左図)

・全体的に「週に3~4日」、「週に1~2日」の外出頻度が多い。  
 ・高齢者においては他地区と比べて、比較的外出頻度が高い傾向にある。



## 移動手段 (右図)

※買物・通院目的



## 路線バス運行状況

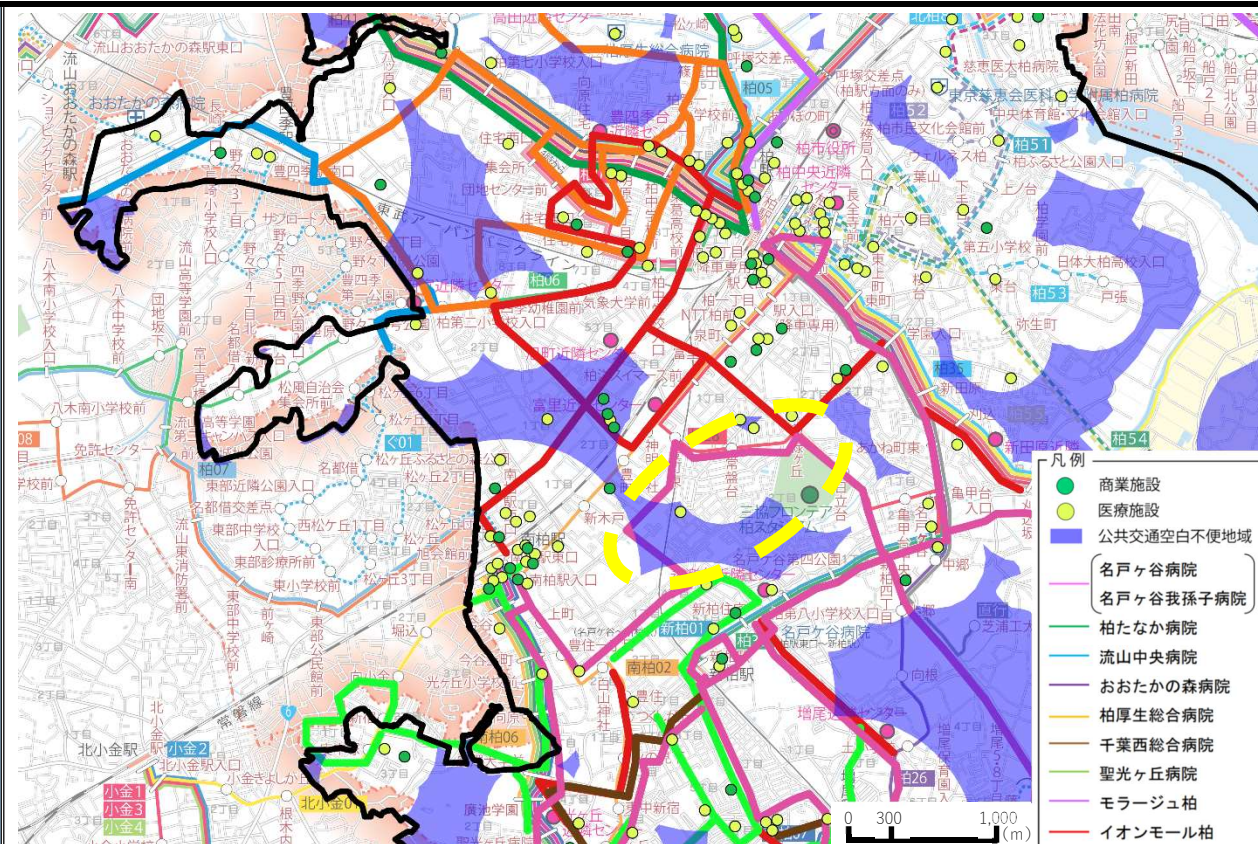
■朝: 始~9:59 (上り下り) ■昼 10:00~15:59 (上り下り) ■夕 16:00~終 (上り下り) (便)

系統	朝	昼	夕
柏 28 (柏駅東口~常盤台~名戸ヶ谷)	26	32	45

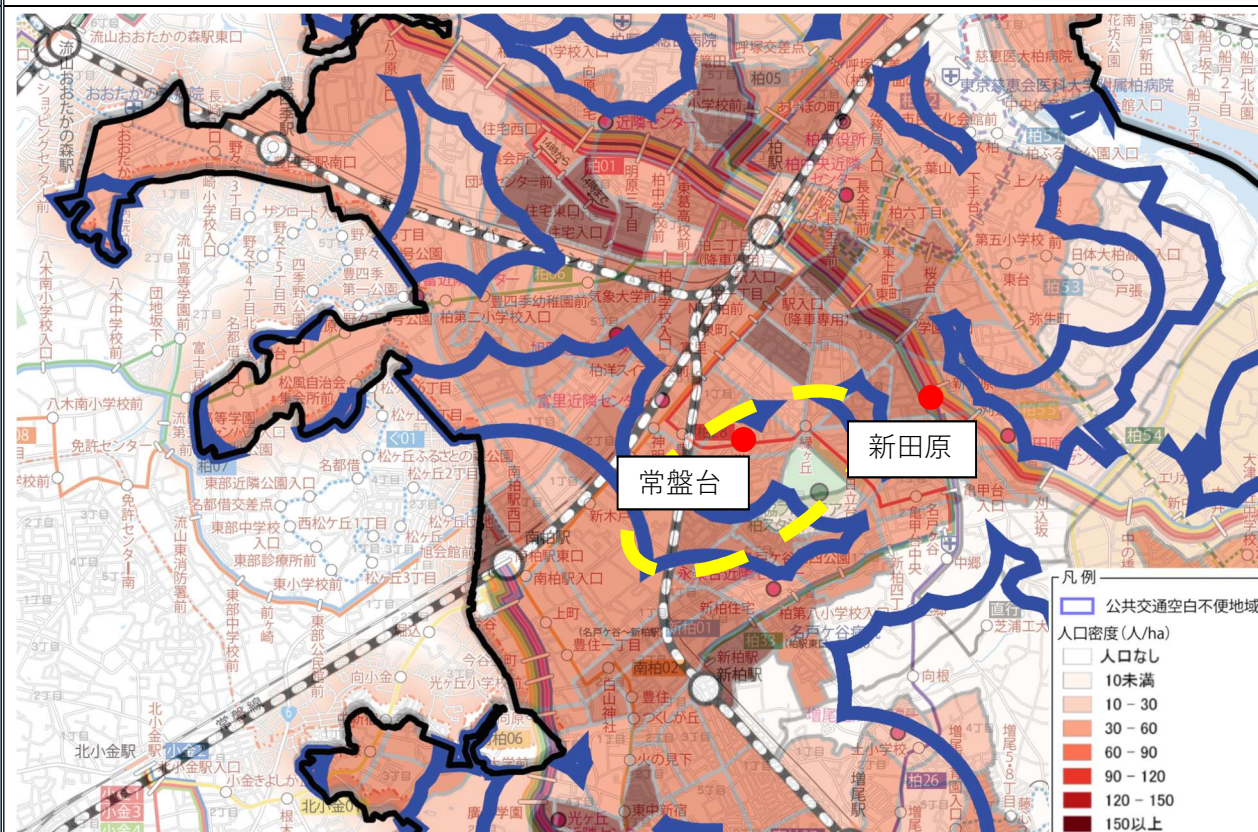
## バス路線図

## 商業施設・医療施設の立地状況

## 商業施設・医療施設の送迎バス路線図



## 人口分布



## 対応の視点

- ・聖光ヶ丘病院送迎バス、名戸ヶ谷病院送迎バスの有効活用
- ・道が狭く、土地の高低差があるため、民間バス乗り入れ以外の交通の検討



# 地区概況及び公共交通の現状 (NO.9 戸張、柏、東柏、八幡町、弥生町)

**地区概況**

【位置】市の中央部に位置している。  
【地形・土地利用】

	人口 (人)	面積 (ha)	人口密度 (人/ha)	65歳以上高齢者人口 (人)	65歳以上人口の占める割合 (%)
人口の状況	4,839	98.32	49.2	1,049	21.7
	総世帯数 (世帯)	75歳以上のみ世帯人口 (人)	75歳以上の独居世帯数 (世帯)	75歳以上の独居世帯割合 (%)	
世帯の状況	2,081	327	150	7.2	

【交通】最寄駅はJR常磐線柏駅となる。柏駅方面(4路線)に向かう路線バスが運行している。  
【商業施設・医療施設の立地状況】当該地域の全てが商業施設へ300m圏外であり、地域の大部分が医療施設へ300m圏外である。当該地域の南西部に医療施設が立地し、不便地域の一部が医療施設へ300m圏内である。  
【土地の高低差】当該地域内において、平均標高差が約10m以上ある。  
【最寄りの拠点】当該地域内で地域ごとに柏市立地適正化計画における最寄りの拠点設定箇所が異なる。北部は生活拠点「北柏駅」、南部は都市拠点「柏駅」が最寄りの拠点設定箇所である。

**階層別人口の割合**

9	13.4	62.4	14.4	9.8
全体	13.0	60.8	14.9	11.3

**公共交通の利用状況**

■最寄りのバス停  
・「新田原」、「戸張」、「刈込」の利用が多い。

■最寄り駅  
・「柏駅」の利用が最も多い。

**年齢階層別外出頻度 (左図) 移動手段 (右図)**

※買物・通院目的

・生産年齢では、「週に3~4日以上」、「週に1~2日」の外出頻度が多い。  
・高齢者では、「週に1~2日」、「月に1日程度」の割合が高くなる。

**路線バス運行状況**

	朝	昼	夕
■朝: 始~9:59 (上り下り) ■昼 10:00~15:59 (上り下り) ■夕 16:00~終 (上り下り) (便)			
系統	朝	昼	夕
柏53 (柏駅東口~東台~戸張)	32	38	38
柏54 (東我孫子車庫~大津ヶ丘団地・新中井~柏駅東口) (東我孫子車庫~大津ヶ丘団地・東上町~柏駅東口)	5	10	4
柏55 (大津ヶ丘団地~新中井~柏駅東口) (大津ヶ丘団地~新中井・東上町~柏駅東口)	60	51	79

**バス路線図**

**商業施設・医療施設の立地状況**

**商業施設・医療施設の送迎バス路線図**

**人口分布**

**対応の視点**

- ・道が狭く、土地の高低差があるため、民間バス乗り入れ以外の交通の検討



# 地区概況及び公共交通の現状 (NO.10 増尾)

## 地区概況

【位置】市の中南部に位置し、地域の東部には大津川が流れている。  
 【地形・土地利用】畑地や森林等の自然的土地利用と住宅が二極化している。

	人口 (人)	面積 (ha)	人口密度 (人/ha)	65歳以上 高齢者人口(人)	65歳以上人口の 占める割合(%)
人口の状況	3,526	161.93	21.8	1,013	28.7
	総世帯数 (世帯)	75歳以上のみ 世帯人口(人)	75歳以上の 独居世帯数(世帯)	75歳以上の 独居世帯割合(%)	
世帯の状況	1,484	321	135	9.1	

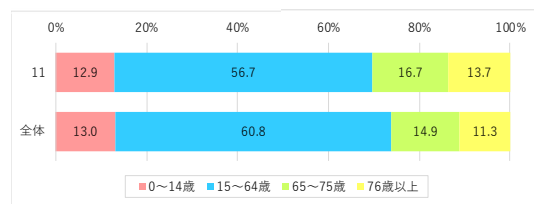
【交通】最寄駅は東武アーバンパークライン増尾駅、逆井駅となる。柏駅方面(1路線)に向かう路線バスが運行している。

【商業施設・医療施設の立地状況】当該地域のほぼ全てが商業施設へ300m圏外であり、地域の大部分が医療施設へ300m圏外である。当該地域の南部に医療施設が立地し、不便地域の一部が各施設へ300m圏内である。

【土地の高低差】当該地域内において、平均標高差が約10m以上ある。

【最寄りの拠点】柏市立地適正化計画における生活拠点「増尾駅」が最寄りの拠点設定箇所である。

■階層別人口の割合

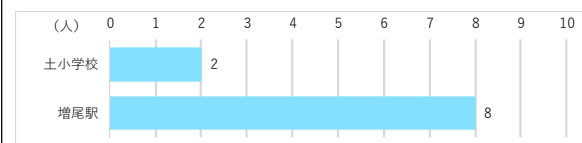


(参考)

## 公共交通の利用状況

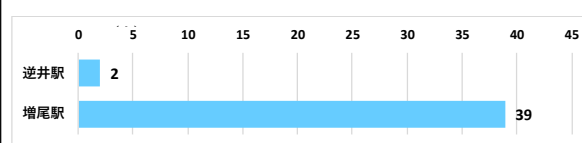
### ■最寄りのバス停

・「増尾駅」の利用が多い。



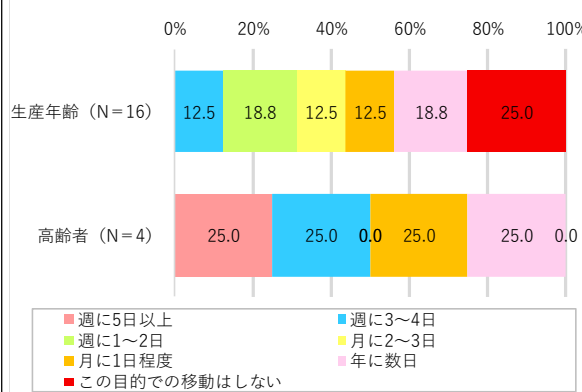
### ■最寄り駅

・「増尾駅」の利用が最も多い。

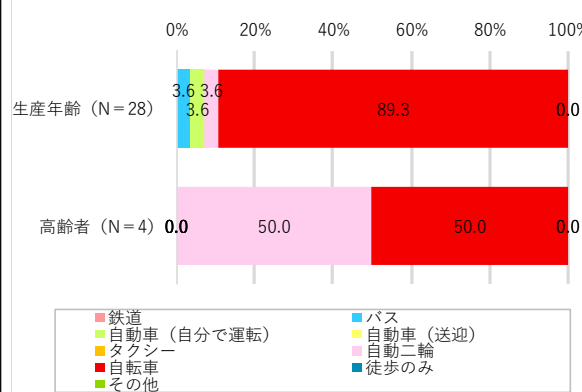


## 年齢階層別外出頻度 (左図) 移動手段 (右図)

・生産年齢では、「週に1~2日」の割合が高い。  
 ・高齢者は「週に3~4日」以上と「月に1日程度」以下に二極化している。



・交通手段としては、「自転車」と「自動二輪」の利用が多くなっている。



## ※買物・通院目的

■朝: 始~9:59 (上り下り) ■昼10:00~15:59 (上り下り) ■夕16:00~終 (上り下り) (便)

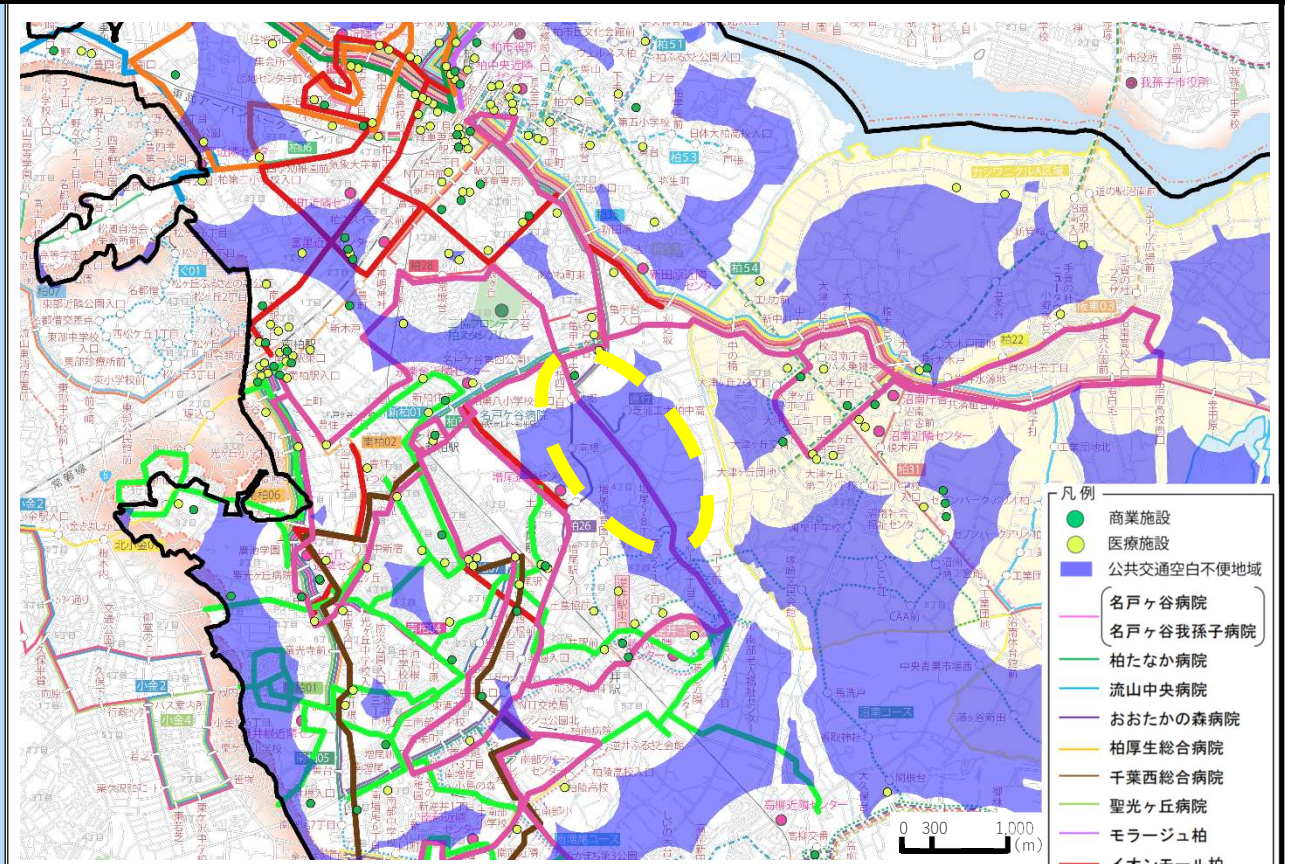
系統	朝	昼	夕
柏26 (柏駅東口~逆井入口~南柏駅東口)	3	3	0
南増尾コース (南部老人福祉センター~南増尾~南部老人福祉センター)	2	5	2
沼南コース (沼南庁舎バス乗継場~逆井駅東口~沼南庁舎バス乗継場)	1	4	2

## 路線バス運行状況

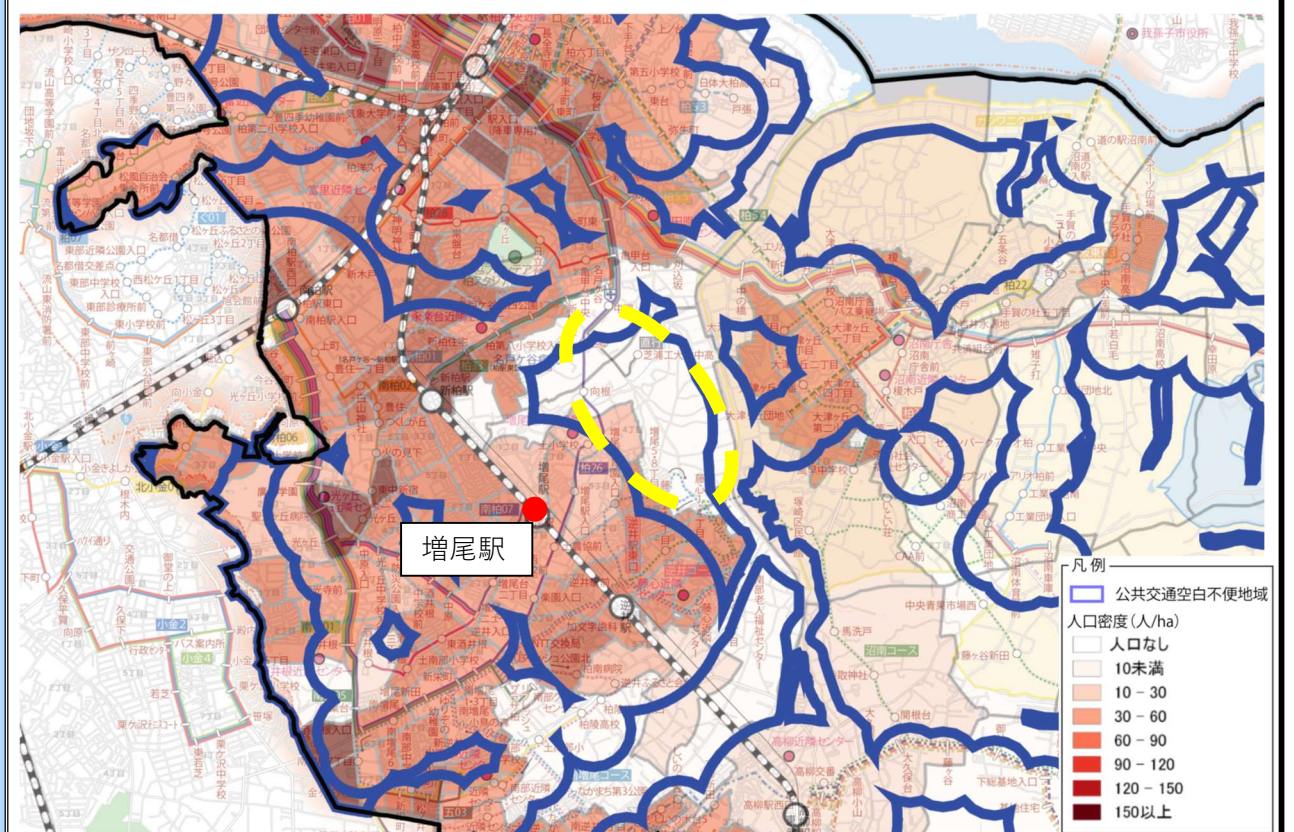
## バス路線図

## 商業施設・医療施設の立地状況

## 商業施設・医療施設の送迎バス路線図



## 人口分布



## 対応の視点

- ・かしわ乗合ジャンボタクシーの延伸再編による交通空白不便地域の解消
- ・イオンモール柏送迎バス、名戸ヶ谷病院送迎バス等の有効活用



# 地区概況及び公共交通の現状 (NO.11 東山 西山)

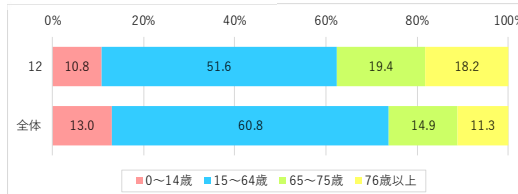
## 地区概況

【位置】市の西部に位置し、地域の西部は松戸市と接している。  
 【地形・土地利用】地域全体の半分以上が住宅用地となっている。地域の南部は主に市街化調整区域となっており、既存集落・畑・山林等が広がっている。

	人口 (人)	面積 (ha)	人口密度 (人/ha)	65歳以上 高齢者人口(人)	65歳以上人口の 占める割合(%)
人口の状況	2,913	135.03	21.6	1,036	35.6
世帯の状況	総世帯数 (世帯)	75歳以上のみ 世帯人口(人)	75歳以上の 独居世帯数(世帯)	75歳以上の 独居世帯割合(%)	
	1,261	363	118	9.4	

【交通】最寄駅は、JR南柏駅、北小金駅となる。南柏駅方面(6路線)、増尾駅方面(1路線)に向かう路線バスが運行している。  
 【商業施設・医療施設の立地状況】当該地域の大部分が商業施設へ300m圏外であり、地域の全てが医療施設へ300m圏外である。当該地域の北部及び南部に商業施設が立地し、不便地域の一部が商業施設へ300m圏内である。  
 【土地の高低差】当該地域内において、平均標高差が約10m以上ある。  
 【最寄りの拠点】柏市立地適正化計画における暮らしの小拠点「光ヶ丘近隣センター付近」が最寄りの拠点設定箇所である。

■階層別人口の割合

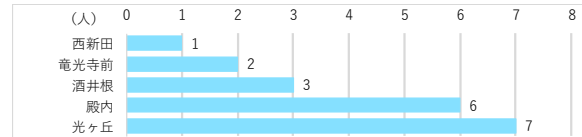


(参考)

## 公共交通の利用状況

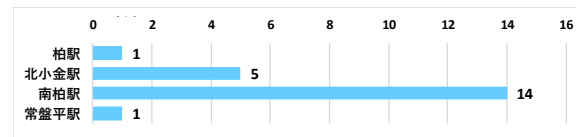
### ■最寄りのバス停

・「光ヶ丘」、「殿内」の利用が多い。



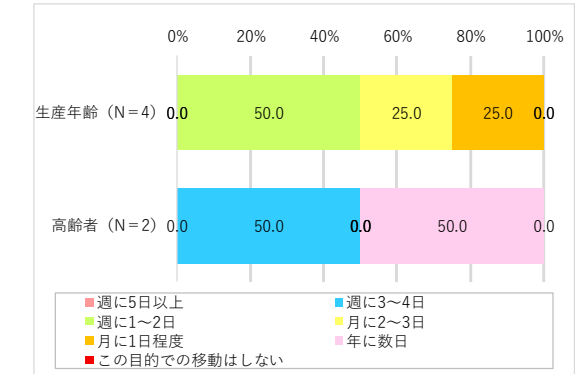
### ■最寄り駅

・「南柏駅」の利用が最も多い。



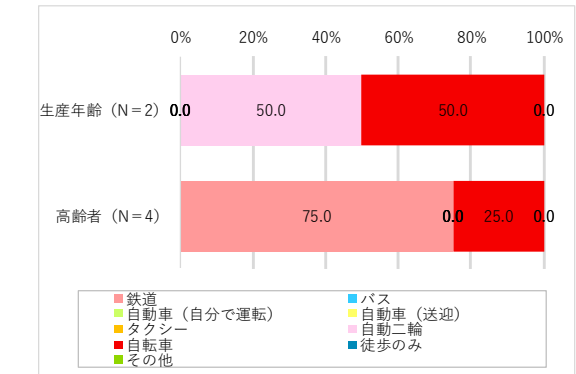
## 年齢階層別外出頻度 (左図)

・生産年齢では「週に1~2日」の外出頻度が多くっており、高齢者では「週に3~4日」が多くなっている。



## 移動手段 (右図)

・全体的に「自転車」の利用が多いが、高齢になると「鉄道」に利用が多くなっている。



## ※買物・通院目的

## 路線バス運行状況

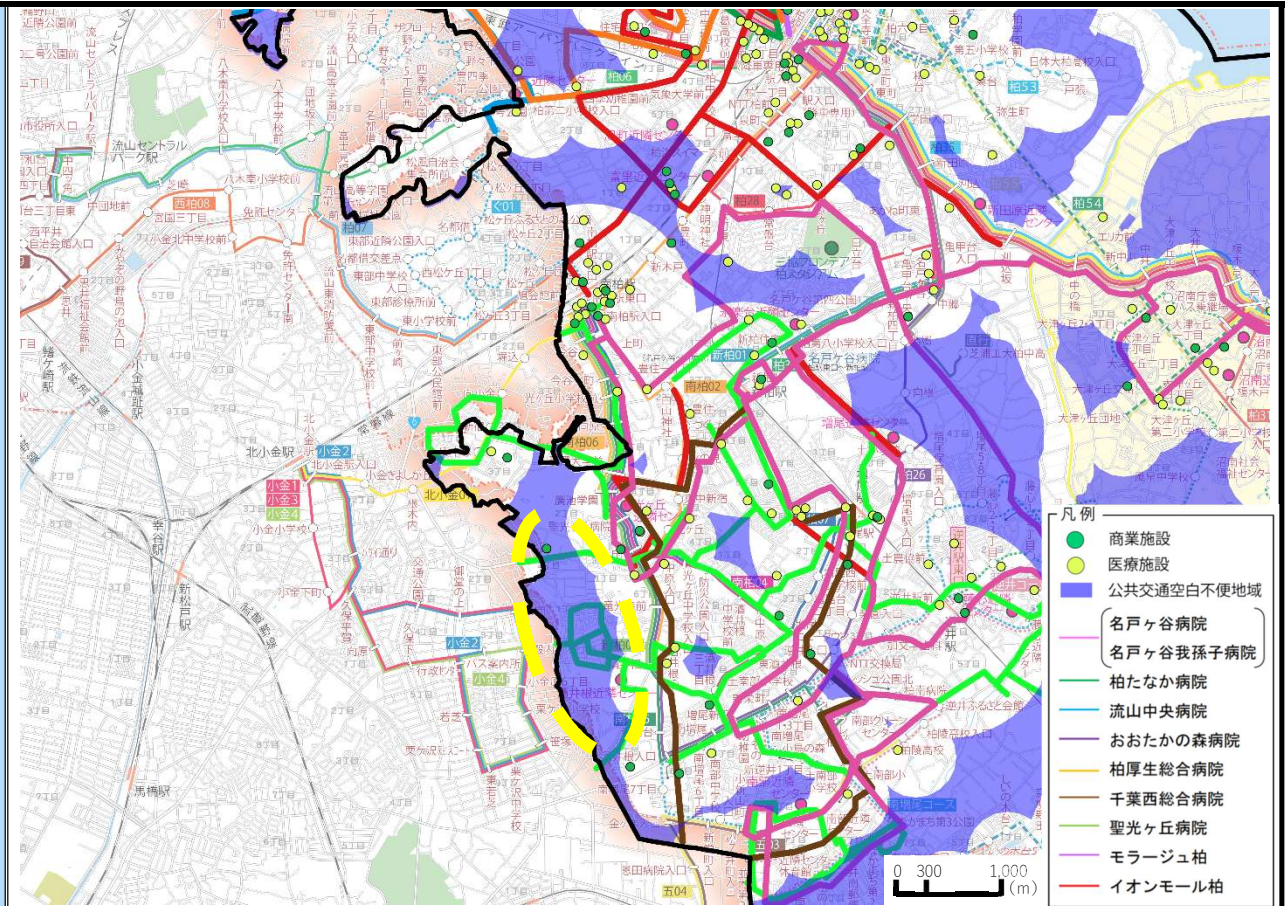
■朝: 始~9:59 (上り下り) ■昼 10:00~15:59 (上り下り) ■夕 16:00~終 (上り下り) (便)

系統	朝	昼	夕
南柏 01 (南柏駅~今谷~酒井根)	14	17	17
南柏 02 (柏駅東口・南柏駅東口~豊住~光ヶ丘・酒井根)	45	52	59
南柏 04 (南柏駅東口~中原~酒井根)	40	49	48
南柏 05 (南柏駅東口~今谷~南部クリーンセンター)	41	42	45
南柏 07 (南柏駅東口~中原~増尾駅)	6	10	12
柏 26 (柏駅東口~逆井入口~南柏駅東口)	3	3	0

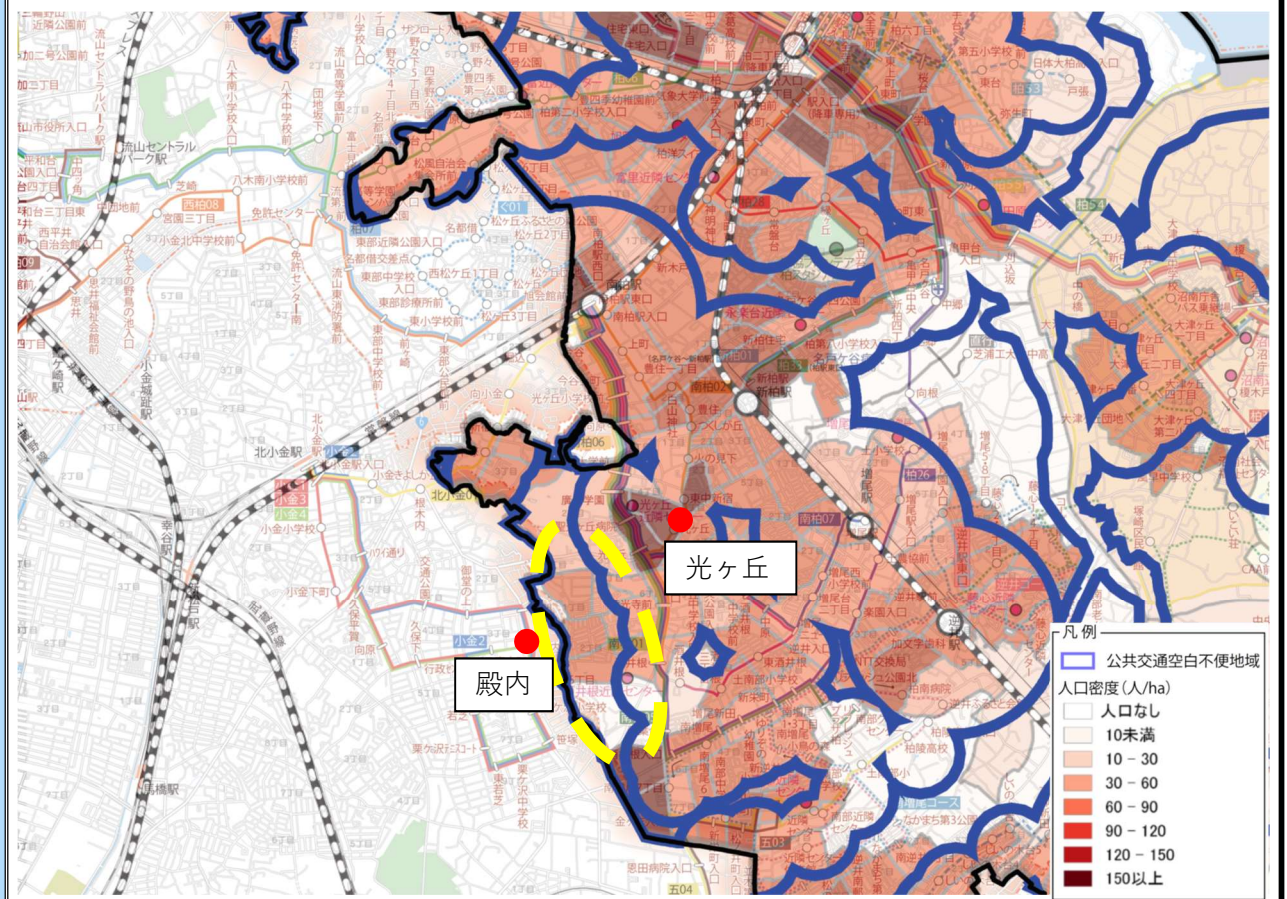
## バス路線図

## 商業施設・医療施設の立地状況

## 商業施設・医療施設の送迎バス路線図



## 人口分布



## 対応の視点

・ 付近に南柏駅方面、北小金駅方面へのバス運行本数が多いことから、バス停までの交通の検討  
 ・ 聖光ヶ丘病院バスの有効活用